

学生確保の見通し等を記載した書類
(資料)

滋賀県立大学大学院 人間看護学研究科
人間看護学専攻 博士前期課程

目 次

【資料1】文部科学省，令和6年，看護系大学の現状と課題……………	3
【資料2】一般社団法人日本看護系大学協議会・一般社団法人日本私立看護系大学協会「看護系大学（国公立）教員数に関する調査結果」……………	12
【資料3】文部科学省，令和5年，看護系大学の現状と課題……………	14
【資料4】滋賀県，滋賀県保健医療計画の概要……………	16
【資料5】滋賀県看護職実態調査報告書……………	17
【資料6】一般社団法人日本看護系大学協議会 2024 年度会員校（大学院一覧）…	20
【資料7】授業料その他の料金に関する規程……………	24
【資料8】滋賀県内や近隣府県の看護職および看護師養成に関わる教員のニーズ調査結果……………	27

2024年度 日本看護系大学協議会 定時社員総会
日時: 令和6年6月21日
場所: オンライン

看護系大学の現状と課題

●
文部科学省 高等教育局 医学教育課
看護教育専門官 渡邊美和



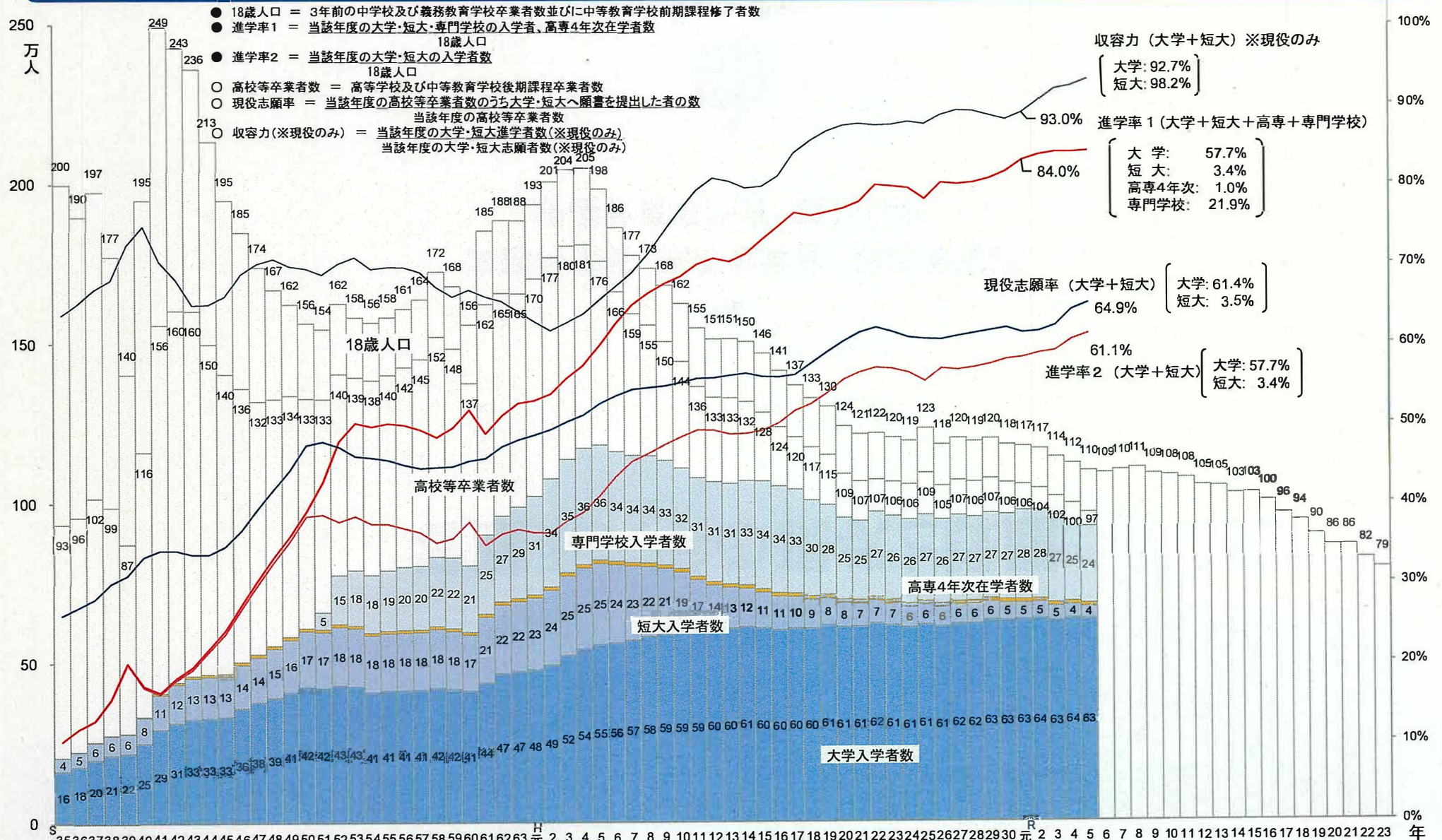
文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

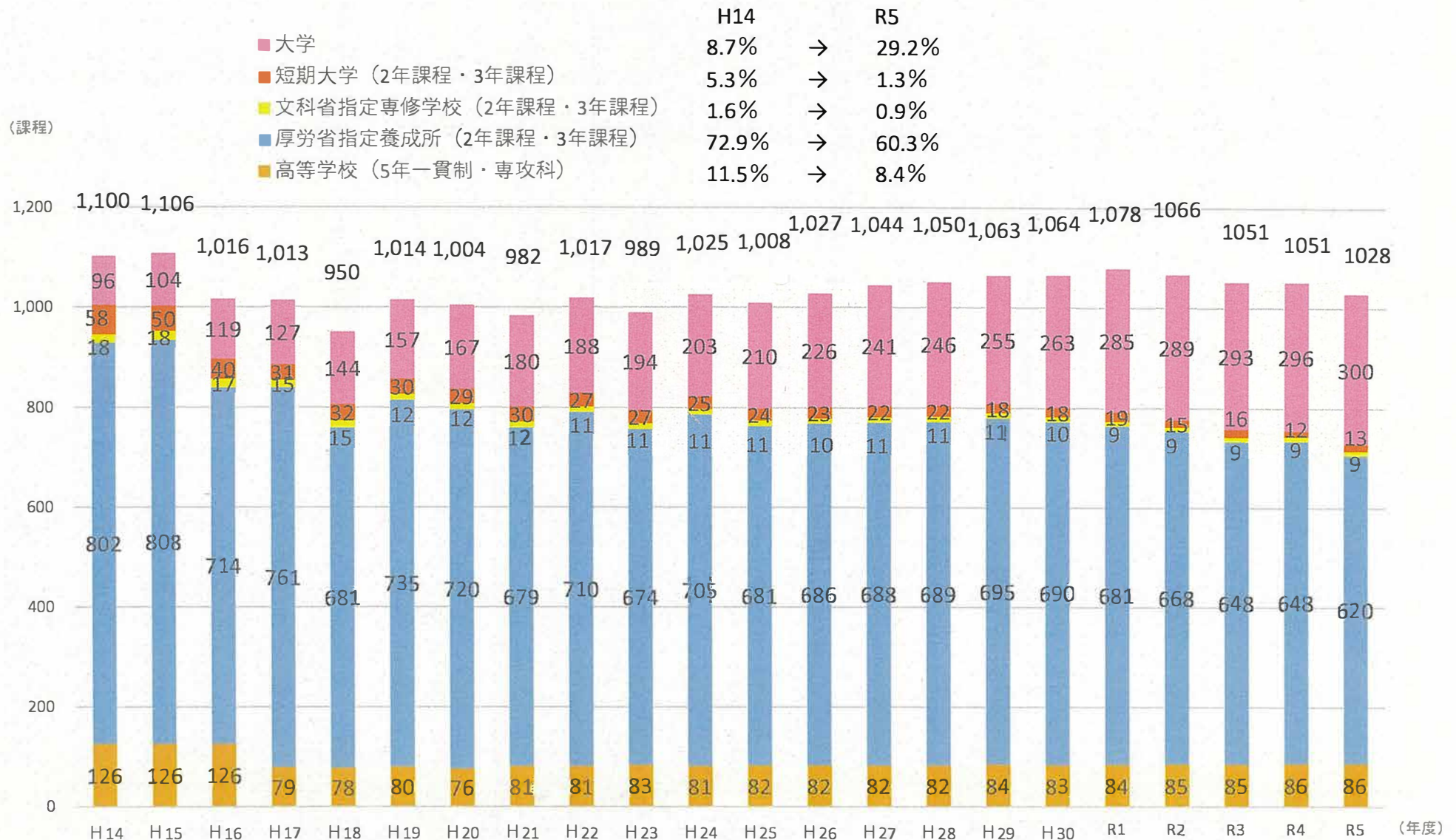
18歳人口と高等教育機関への進学率等の推移

18歳人口は、ピークであった昭和41年には、約249万人であったが、令和5年には110万人にまで減少。令和23年には80万人を切ることが予測されている。高等教育機関への進学率は概ね上昇を続け、令和5年には大学のみで57.7%、全体で84.0%となっている。



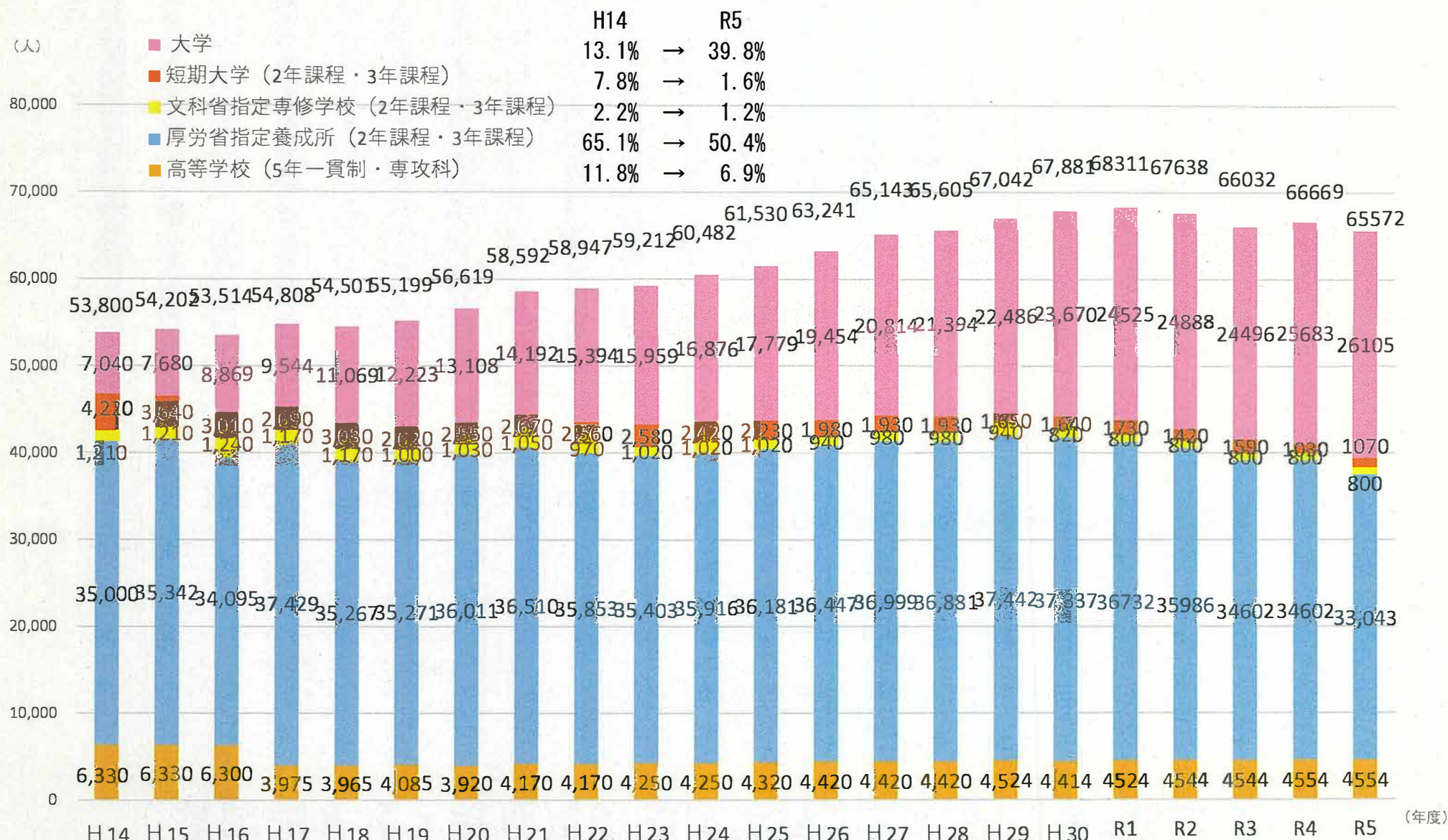
出典: 文部科学省「学校基本統計」。令和6～23年については国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)(出生中位・死亡中位)」を基に作成。
※進学率、現役志願率については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

看護師学校・養成所の養成課程数の推移（令和5年度）



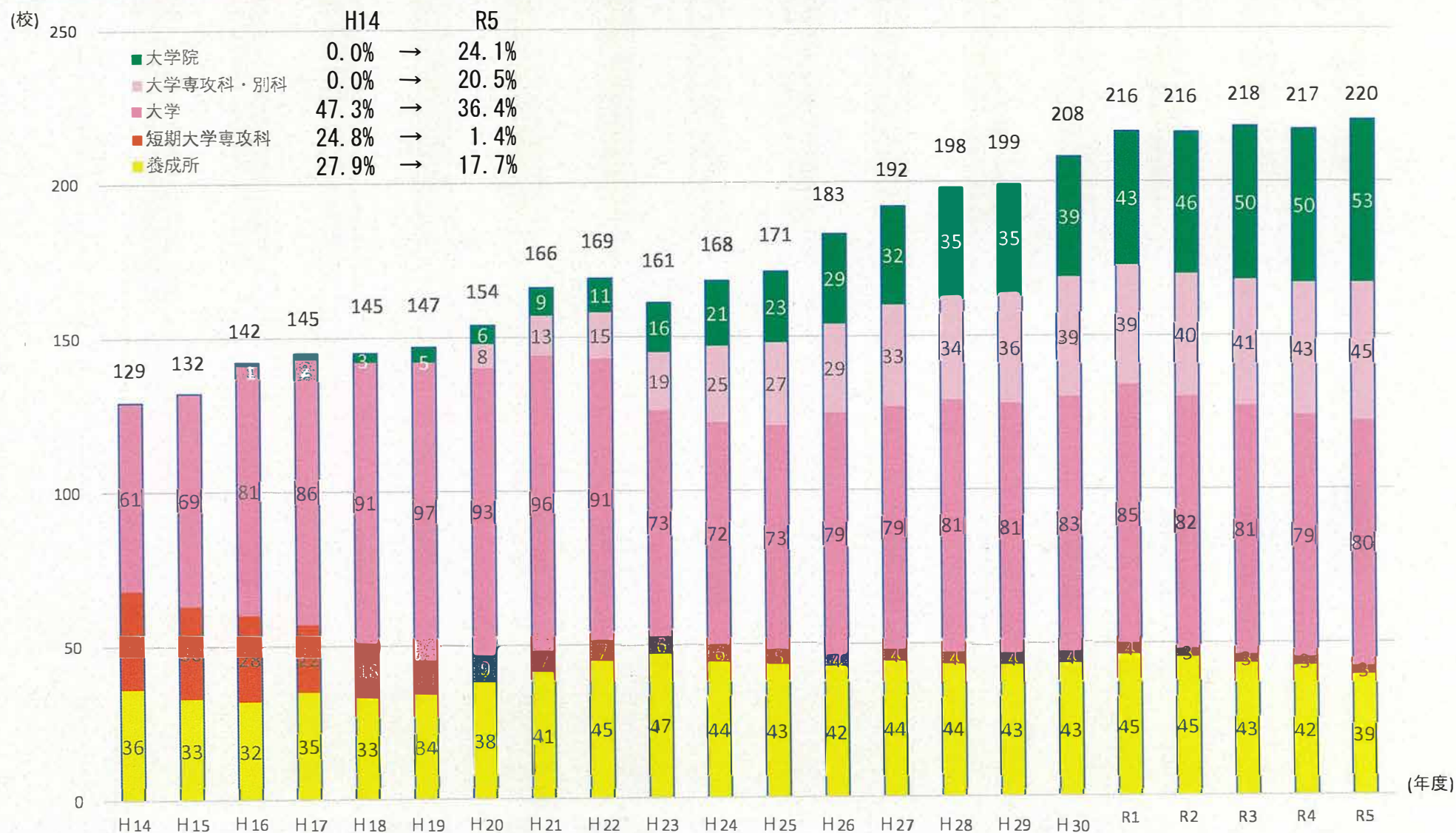
* 医療関係技術者養成学校一覧(文部科学省高等教育局医学教育課)より作成

看護師学校・養成所の入学定員の推移（令和5年度）



* 医療関係技術者養成学校一覧(文部科学省高等教育局医学教育課)より作成

助産師学校・養成所数の推移（令和5年度）



養成所は①②より、大学等は②より作成

①医療関係技術者養成学校一覧(文部科学省高等教育局医学教育課)

②文部科学省高等教育局医学教育課調べ

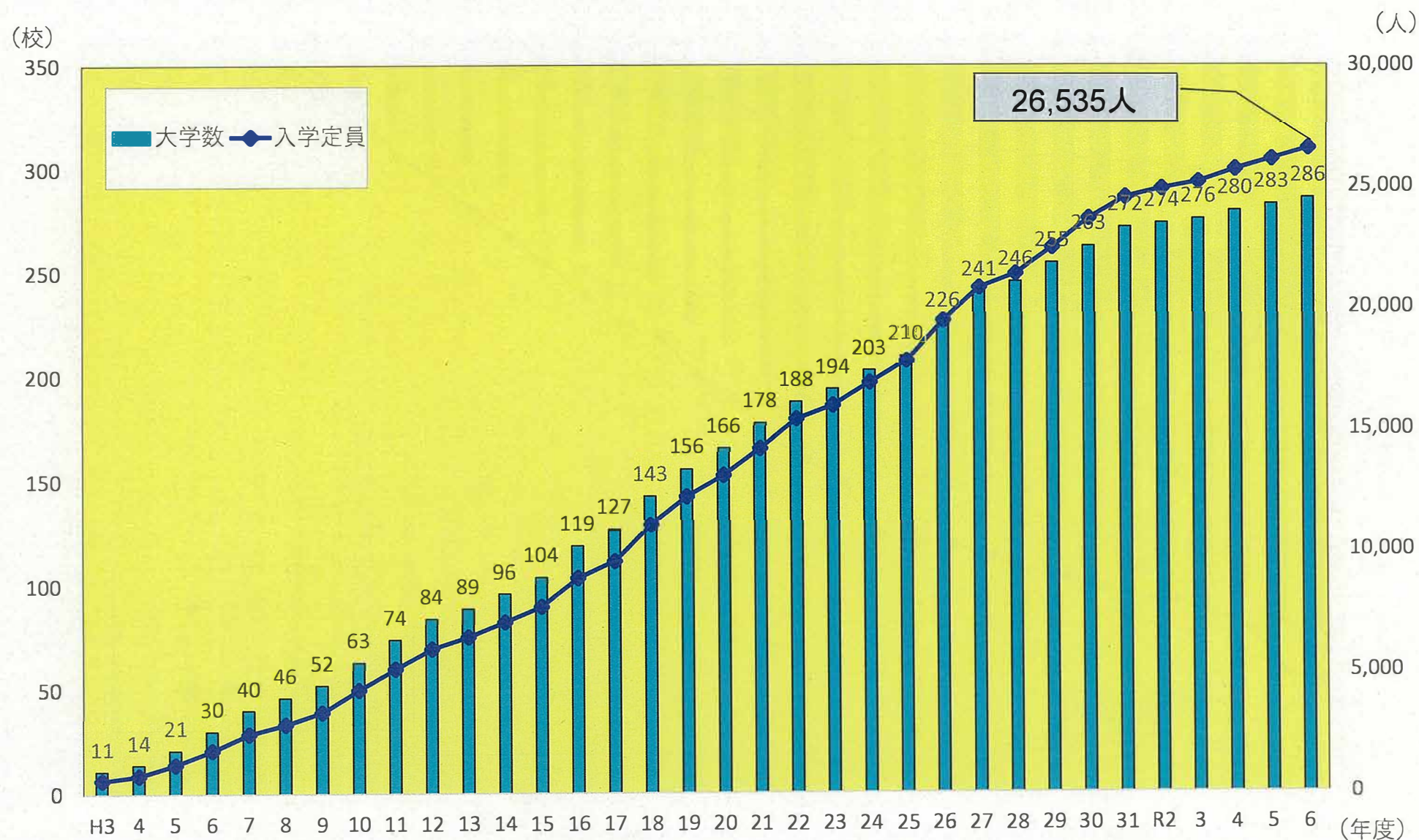
助産師学校・養成所における養成可能人数の推移（令和5年度）



養成所は①②より、大学等は②より作成

①医療関係技術者養成学校一覧(文部科学省高等教育局医学教育課) ②文部科学省高等教育局医学教育課調べ

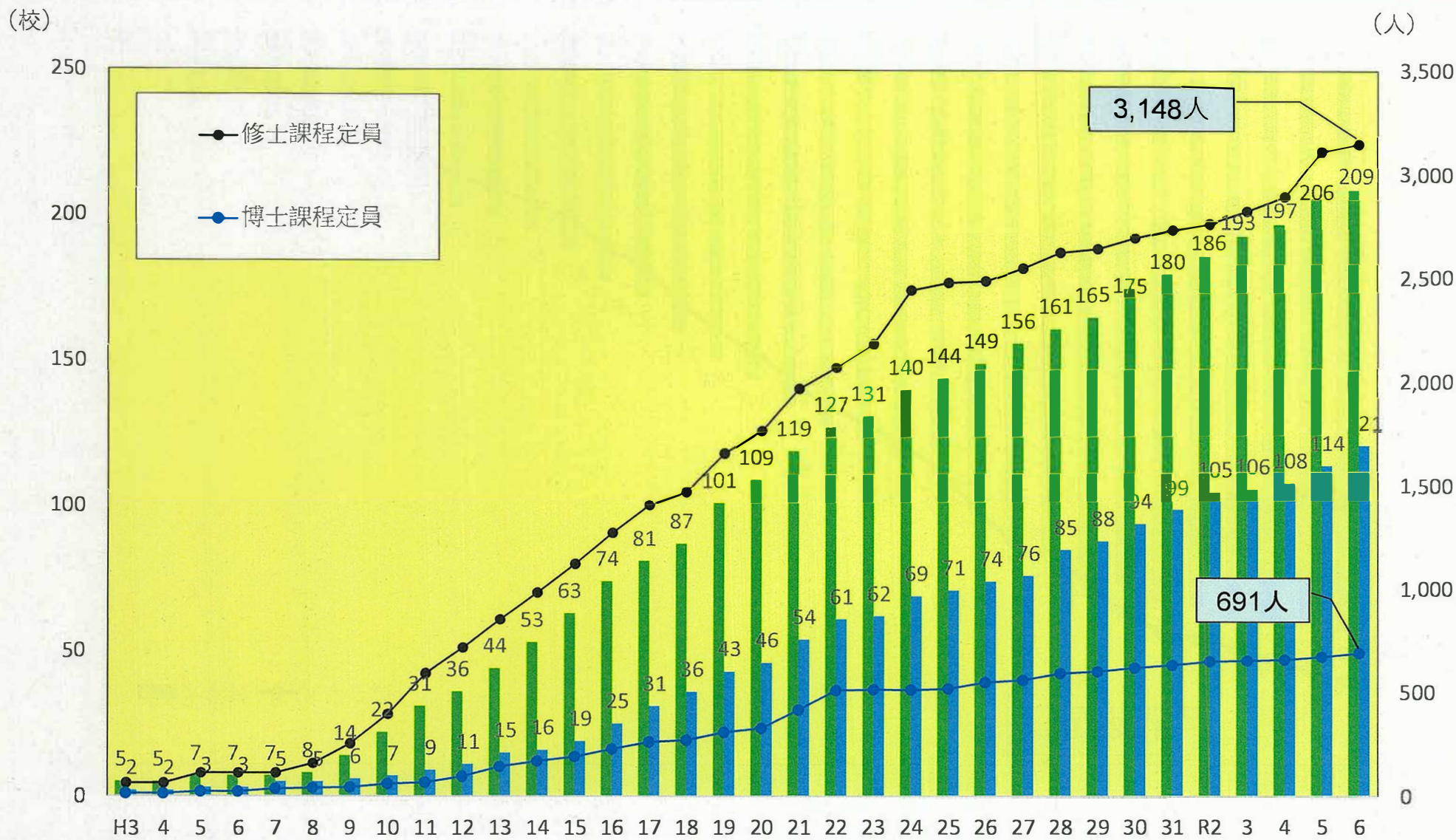
看護系大学数及び入学定員の推移（令和6年5月現在）



令和6年度の教育課程数は286大学、304課程(1大学で複数の教育課程を有する大学がある)

(文部科学省高等教育局医学教育課調べ)

看護系大学院数及び入学定員の推移（令和6年5月現在）

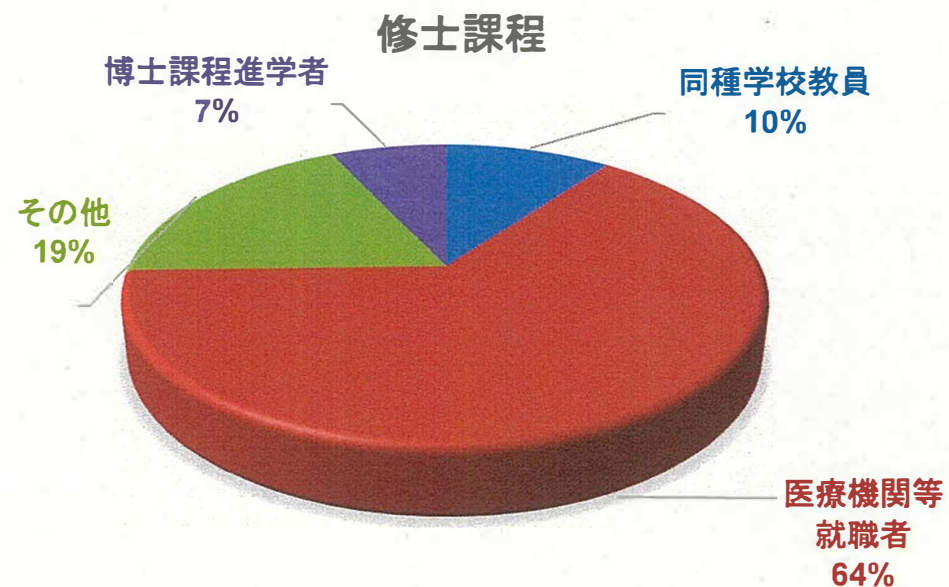


令和6年度の修士課程は209大学、218課程、博士課程は121大学、124課程(1大学で複数の教育課程を有する大学がある)

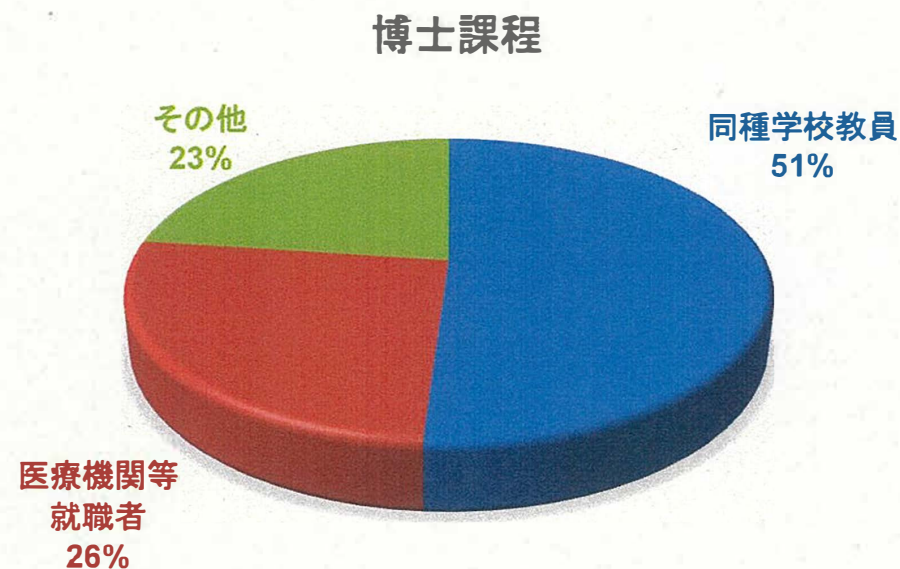
注:平成16年度以後の修士課程には、専門職大学院2大学院(入学定員計60名)を含む。

(文部科学省高等教育局医学教育課調べ)

看護系大学院修了者の進路状況（令和5年度修了生）



	課程数	修了者数
国立	35	600
公立	38	330
私立	95	662



	課程数	修了者数
国立	26	183
公立	30	51
私立	46	107

看護系大学（国公立）教員数に関する調査結果

一般社団法人日本看護系大学協議会

データベース委員会

一般社団法人日本私立看護系大学協会

大学運営・経営委員会

I. 調査方法

1. 対象：日本看護系大学協議会と日本私立看護系大学協会の会員校 292 校

2. データ収集方法：グーグルフォームを用いた Web 調査

3. 調査期間：2021 年 9 月 30 日～10 月 15 日

回答数：204 校（国立・省庁大学校 n=25、公立 n=45、私立 n=134）

回収率：69.9%（国立・省庁大学校 56.8%、公立 90.0%、私立 67.7%）

II. 調査結果

1. 大学の設置主体

表 1 大学の設置主体 n=204

設置主体	大学数 (%)
国立大学（省庁大学校含む）	25 (12.3%)
公立大学	45 (22.1%)
私立大学	134 (65.7%)

2. 大学の所属の主体

表 2 大学の所属の主体 n=196

所属の主体	大学数 (%)
大学院に所属し、学部は兼任である	19 (9.7%)
学部にも所属し、大学院は兼任である	137 (69.9%)
学部のみ	35 (17.9%)
その他	5 (2.6%)
無回答	1 (2.3%)

3. 過去 6 年間の教員定数減少の有無

表 3 過去 6 年間の教員定数減少の有無

全数 (n=203)		設置主体別					
		国立 (n=25)		公立 (n=45)		私立 (n=133)	
有	無	有	無	有	無	有	無
49	154	18	7	6	39	25	108
24.1%	75.9%	72.0%	28.0%	13.3%	86.7%	18.8%	81.2%

4. 3で「有」と回答した大学が、その理由として把握していること

表4 過去6年間の教員定数減少「有」の大学の減少理由（複数回答）

教員定数減少の理由	回答総数 59(件)	設置主体別		
		国立 (n=25)	公立 (n=45)	私立 (n=133)
大学の方針により減少となった	31 (52.5%)	16 (64.0%)	3 (6.7%)	12 (9.0%)
経営上の課題から定員が減らされた	11 (18.6%)	5 (20.0%)	0 (0.0%)	6 (4.5%)
学部再編成等で定員が調整された	6 (10.2%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	4 (3.0%)
その他*	11 (18.6%)	0 (0.0%)	3 (6.7%)	8 (6.0%)

「その他*」に記述されていた意見

【公立大学】

- ・大学院設置のために増員していたが、完成年度や自己都合等により退職があり退職者数と同じ採用がないため
- ・特任枠として借りていたのを返却したため
- ・法人化に伴って定数という考え方がなくなり、法人独自で決めるようになった

【私立大学】

- ・他大学への移動など
- ・教員審査に伴う人材が集まらなかった
- ・1名退職により、減となった。
- ・退職による定員不足
- ・教員異動後の人員確保について困難がある
- ・退職者の補充が間にあわなかった
- ・公募をかけるが、大学院人事との関係で教員人事が上手く進まず欠員を非常勤で補っている。
- ・定員という概念がなく、大学院設置で教員数が増えたが、看護系教員は減少した。

5. 過去6年間に、当該年度の4月1日時点で教員定数を充足できなかったことの有無

表5 当該年度の4月1日時点で教員定数の未充足の有無（過去6年間）

全数 (n=203)		設置主体別					
		国立 (n=25)		公立 (n=45)		私立 (n=133)	
有	無	有	無	有	無	有	無
164	39	21	4	40	5	103	30
80.8%	19.2%	84.0%	16.0%	88.9%	11.1%	77.4%	22.6%

2023年度 日本看護系大学協議会 定時社員総会
日時：令和5年6月30日
場所：オンライン

看護系大学の現状と課題



文部科学省 高等教育局 医学教育課
看護教育専門官 渡邊美和



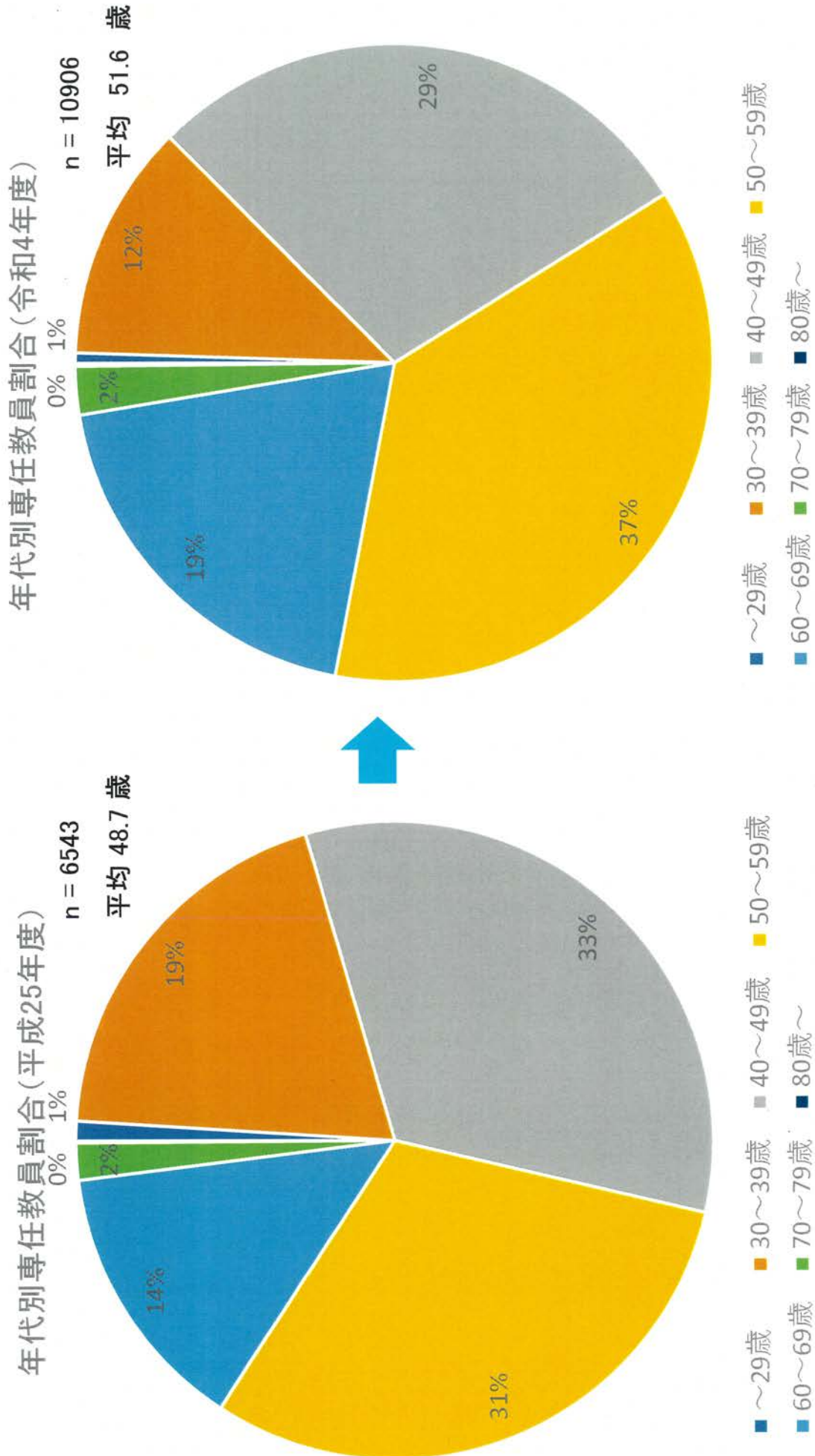
文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,

SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

看護系大学の専任教員の年齢





滋賀県保健医療計画の概要

【計画期間】 令和6年度～令和11年度

IV 計画の概要

基本理念

『誰もが自分らしく幸せを感じられる「健康しが」の実現』
～ 健康的な生活を送るための「医療福祉」の推進 ～

計画で目指す3つの姿

① 誰もがそれぞれの地域で自分らしく健康的に暮らしており、健康寿命が延びている

② どこにいても、生まれる前から看取りまで、切れ目なく必要な医療福祉を受けることができる

③ 医療福祉にかかわる人材が充実し、地域における体制が整備されている

主な疾病・事業にかかる施策の改定ポイント(●は特に子ども・こども・こども関連)

○新型コロナウイルス感染症対応の教訓を踏まえ、6事業目として、「新興感染症発生・まん延時の医療」を追加する。(その他分野においても、新興感染症にも対応できる体制の整備を図る。)
○主要な5疾病・6事業・在宅医療において、ロジックモデル(論理構造図)による施策の整理や指標の設定を行う。(その他分野においても、ロジックモデルにより施策と目指す姿の可視化を図る。)

- 【①健康づくりと介護予防】
 - 〈健康づくり〉
 - 多様な精神疾患等に対応できる連携体制の構築(入院者への訪問支援、精神科病院における虐待通報窓口の設置)
 - 大規模災害時の精神保健ニーズに対応できる体制の構築(災害拠点精神科病院の新規指定)
 - 〈歯科保健〉
 - 健康寿命の延伸につながる歯科疾患の発症予防と重症化予防をはじめとする歯科保健の推進
 - 〈子育て〉
 - 地域における救急医療機関の機能分担と連携の推進
 - 救急医療における医師の確保・養成、病院前救護体制の強化
 - 医療機関の適正受診の推進(救急安心センター事業の推進等)
 - 【②救急医療】
 - 救急医療における医師の確保・養成、病院前救護体制の強化
 - 医療機関の適正受診の推進(救急安心センター事業の推進等)
 - 【③精神疾患】
 - 多様な精神疾患等に対応できる連携体制の構築(入院者への訪問支援、精神科病院における虐待通報窓口の設置)
 - 大規模災害時の精神保健ニーズに対応できる体制の構築(災害拠点精神科病院の新規指定)
 - 【④救急医療】
 - 地域における救急医療機関の機能分担と連携の推進
 - 救急医療における医師の確保・養成、病院前救護体制の強化
 - 医療機関の適正受診の推進(救急安心センター事業の推進等)
 - 【⑤災害医療】
 - 救急医療における医師の確保・養成、病院前救護体制の強化
 - 医療機関の適正受診の推進(救急安心センター事業の推進等)
 - 【⑥在宅医療】
 - 在宅医療の体制強化
 - 一般病棟の災害対策の体制強化(病院の浸水対策の強化等)
 - 災害時に活動できる人材の確保(災害事業コーディネーターの確保、災害支援ナース派遣に係る協定の締結等)
 - 【⑦小児医療】
 - 一般小児・小児救急(一般小児・小児救急)
 - 適切な小児医療の提供(課題共有のための協議会の開催等)
 - 小児救急医療の見直し(4プロック化)
 - 医療機関の適正受診の推進(小児救急電話相談の利用促進等)
 - 小児在宅医療
 - 成人期を見据えた医療・自立支援を受けられる体制整備

患者・利用者を支える人材の確保・育成

- 【④看護職】
 - 資質の高い看護職の養成、潜在看護職の復職支援、勤務環境改善等による定着促進、地域・領域別偏在の調整
- 【⑤管理栄養士・栄養士】
 - 栄養・食生活支援のための資質向上、市町における配置促進
- 【⑥理学療法士・作業療法士・言語聴覚士】
 - 県内従事者の確保・育成、配置が少ない分野の定着支援
- 【⑦歯科衛生士・歯科技工士】
 - 専門職の配置、在宅・障害児(者)歯科に必要な知識・技術の習得
- 【⑧薬剤師】
 - 地域・従事先偏在の解消、多職種連携を担う薬剤師の育成

基準病床数 (整備を許可できる病床数の上限)

圏域名	基準病床数	既存病床数 (令和5年4月1日現在)
大津	3,669	2,992
湖南	3,067	2,555
甲賀	1,335	1,056
東近江	2,077	2,252
湖南	1,149	1,164
湖北	1,091	1,156
湖西	442	406
合計	12,830	11,581
精神病床	1,812	2,238
感染症病床	34	34
施設病床	21	63

※増床に際しては、圏域の協議の場において、当該圏域で必要とされる病床機能の整備を進める
→回復期等の不足する病床機能を強化

二次保健医療圏

圏域名	構成市町数	構成市町名	圏域人口 (単位:人)	圏域面積 (単位:km ²)
大津保健医療圏	1	大津市	345,202	464.51
湖南保健医療圏	4	草津市、守山市、栗東市、野洲市	346,649	256.39
甲賀保健医療圏	2	甲賀市、湖南市	142,909	552.02
東近江保健医療圏	4	近江八幡市、東近江市、日野町、菟王町	226,814	727.97
湖東保健医療圏	5	彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町	155,375	392.04
湖北保健医療圏	2	長浜市、米原市	150,920	931.41
湖西保健医療圏	1	高島市	46,379	693.05

※現行の7圏域を維持しつつ、主要分野は圏域ごとの状況や課題等に応じて丁寧に検討の上、圏域に拘らない弾力的な圏域設定を行う

III 計画の構成

- 第1部 総論
 - 第1章 計画に関する基本事項
 - 第2章 保健医療環境の概況
 - 第3章 基本理念
 - 第4章 保健医療圏
 - 第5章 基準病床数
 - 第6章 健康づくりの推進
- 第2部 健康づくりと介護予防の推進
 - 第1章 総合的な医療福祉提供体制の整備
 - 第2章 地域医療構想
 - 第3章 疾病・事業ごとの医療福祉体制
 - 第4章 健康危機管理の充実
 - 第5章 安全・安心な医療福祉サービスの提供
 - 第6章 患者・利用者を支える人材確保・養成
 - 第7章 計画の推進
 - 第8章 推進体制および評価

II 計画の位置づけ

- 医療法第30条の4第1項の規定に基づく計画
- 本県の保健医療施策推進の目標
- 政策的に関連の深い次の計画は、各計画に本計画に定める事項を記載し、本計画と一体的に策定
 - ・「健康づくり(健康いざいき21-健康しが推進プラン)」
 - ・「歯科保健(滋賀県歯科保健計画)」
 - ・「がん(滋賀県がん対策推進計画)」
 - ・「脳卒中(滋賀県脳卒中対策推進計画)」
 - ・「心臓疾患等の心臓血管疾患(滋賀県循環器病対策推進計画)」
 - ・「新興感染症発生・まん延時の医療(滋賀県感染症予防計画)」

I 計画改定の趣旨

前回計画の期間の満了を迎えることから、社会環境の変化や国の動き等を踏まえ、今後の医療福祉提供体制のあり方を検討し、県民のニーズに的確に対応しつつ、保健・医療・福祉が一体となって生活を支える「医療福祉」の仕組みづくりを目指して、「滋賀県保健医療計画」の改定を行う。

滋賀県看護職実態調査 報告書

令和5年3月
滋賀県

I 調査概要

(1) 調査目的

看護職の労働環境や自己研さん等の実態、今後の就業意向や離職・復職、看護職の魅力に関することなど、幅広く実態を調査・分析し、今後の看護職の安定的な確保に向けた取組に繋げることを目的とする。

(2) 調査設計

①調査地域：滋賀県全域

②調査対象

調査の種類	調査の対象
[1] 現役看護職員調査	県内の医療機関等に勤務する看護職（看護師・准看護師・助産師）
[2] 現役看護管理者調査	県内の病院の看護管理者および訪問看護ステーションの管理者
[3] 看護補助者調査	県内の病院に勤務する看護補助者
[4] 保健師調査	県内の行政機関（県・市町）や企業で勤務する保健師
[5] 看護教員調査	県内の看護師等学校養成所（看護系大学・専門学校）に勤務する看護教員
[6] 看護学生調査	県内の看護師養成学校養成所（看護系大学・専門学校）に在学する看護学生
[7] 潜在看護職調査	eナースセンターに登録がある県内在住の看護職未就業者等

③調査方法：郵送調査・インターネット調査

④調査期間：令和4年11月11日（金）から令和4年12月16日（金）

(3) 回収状況

区分	対象者数	有効回答数	回収率
[1] 現役看護職員調査	16,328 人	7,748 件	47.5%
[2] 現役看護管理者調査	218 人	158 件	72.5%
[3] 看護補助者調査	2,107 人	1,486 件	70.5%
[4] 保健師調査	673 人	402 件	59.7%
[5] 看護教員調査	232 人	134 件	57.8%
[6] 看護学生調査	1,940 人	1,072 件	55.3%
[7] 潜在看護職調査	417 人	144 件	34.5%
合計	21,915 人	11,144 件	50.9%

(4) 調査協力者

本調査の集計・分析等にあたり、下記の学識経験者の協力を得て実施した。

伊藤美樹子様（滋賀医科大学 教授）

(5) 調査結果の見方

①回答は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示し、小数点第2位を四捨五入した。

（比率の合計が100.0%にならない場合がある。）

②図表上の「MA%」という表記は複数回答（Multiple Answer の略）の、また、「LA%」という表記は制限つき複数回答（Limited Answer の略）の意味である。

③順位を聞く設問では、各順位での「無回答」の割合を非表示としている。

④コンピュータ入力の都合上、図表において、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。

⑤図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合がある。

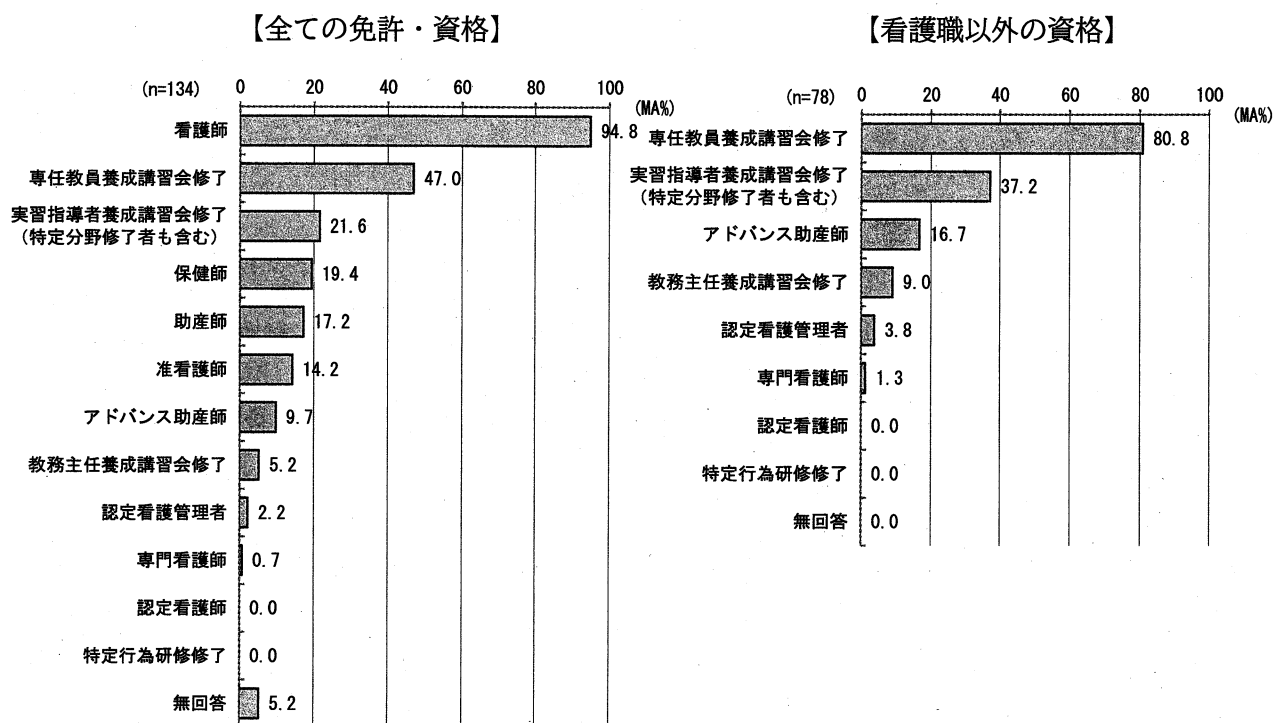
問5 取得済および取得見込みの免許・資格

以下の免許のうち、取得しているものおよび取得見込みのものを全て選択してください。

(複数回答)

取得済および取得見込みの免許・資格は、「看護師」が94.8%と最も多く、次いで、「専任教員養成講習会修了」が47.0%、「実習指導者養成講習会修了(特定分野修了者も含む)」が21.6%となっている。

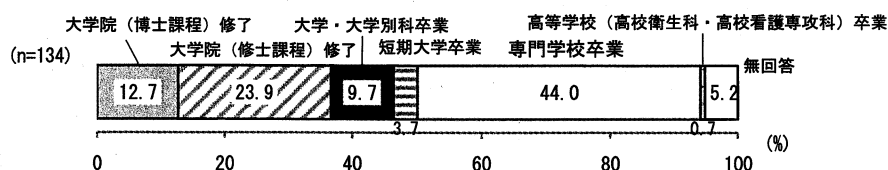
また、看護職(看護師、准看護師、保健師、助産師)以外の免許・資格についてみると、「専任教員養成講習会修了」が80.8%、「実習指導者養成講習会修了(特定分野修了者も含む)」が37.2%、「アドバンス助産師」が16.7%となっている。



問6 看護に関する最終学歴

看護に関する最終学歴について、該当するものを選択してください。(単一回答)

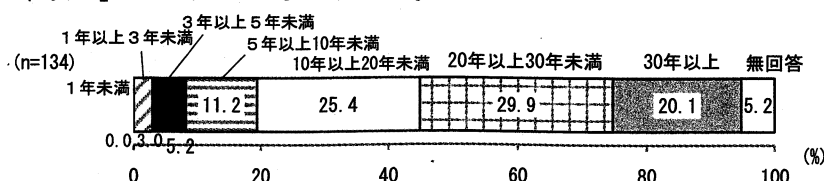
看護に関する最終学歴は、「専門学校卒業」が44.0%と最も多く、次いで、「大学院(修士課程)修了」が23.9%、「大学院(博士課程)修了」が12.7%となっている。



問7 看護職通算経験年数

看護職通算経験年数について、該当するものを選択してください。(単一回答)

看護職通算経験年数は、「20年以上30年未満」が29.9%と最も多く、次いで、「10年以上20年未満」が25.4%、「30年以上」が20.1%となっている。



※38は、26単位から38単位へ移行した課程

No.	区分	都道府県	大学院名	研究科名	専攻名	修士課程			博士課程			専門職課程			高度実践看護師教育課程															
						学生 入学 年度	入学 定員	うち、養成人数 学生 受入 年度〔保〕（助）	学生 受入 年度	入学 定員	学生 受入 年度	入学 定員	がん 看護	精神 看護	地域 看護	老年 看護	小児 看護	母性 看護	慢性 看護	クリティ カルケア 看護	感染 看護	家族 看護	在宅 看護	遺伝 看護	災害 看護	放射 線 看護	プライ マリ ケア 看護			
1	国立	北海道	北海道大学大学院	保健科学院	保健科学専攻	H20	26	H26 6 6	H22 8				38																	
2	国立	北海道	旭川医科大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H12	16						※38				38													
3	国立	青森	弘前大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	H17	30																							38
4	国立	宮城	東北大学大学院	医学系研究科	保健学専攻	H20	24	H26 6	H22 10				※38	38				※38												
5	国立	秋田	秋田大学大学院	医学系研究科	保健学専攻	H19	12						※38																	
6	国立	山形	山形大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H9	16										※38							38						
7	国立	茨城	筑波大学大学院	人間総合科学学術院人間総合科学研究科	看護科学学位プログラム	H19	15	H26 4	H21 8																					
8	国立	群馬	群馬大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	H13	50										※38				※38									
9	国立	千葉	千葉大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	S54	37										※38				※38									
10	国立	東京	東京大学大学院	医学系研究科	健康科学・看護学専攻	S39	25	H26 10 5	S39 25																					
11	国立	東京	東京科学大学大学院	保健衛生学研究科	看護先進科学専攻																									
12	国立	新潟	新潟大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	H16	20										38		38											
13	国立	富山	富山大学大学院	総合医薬学研究科	総合医薬学専攻	R4	16										38													
14	国立	石川	金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻	H12	70	H25 6	H14 25																					
15	国立	福井	福井大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H13	12										38												38	
16	国立	山梨	山梨大学大学院	医工農学総合教育部	看護学専攻	H11	14																							
17					ヒューマンヘルスケア学専攻																									
18	国立	長野	信州大学大学院	医学系研究科	保健学専攻	H19	20																							
19				総合医理工学研究科	医学系専攻																									
20	国立	岐阜	岐阜大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H17	8																							
21	国立	静岡	浜松医科大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H11	16	H27 5	R4 3																					
22	国立	愛知	名古屋大学大学院	医学系研究科	総合保健学専攻	R2	18		R2 6				※38																	
23	国立	三重	三重大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H14	11		H28 3				※38	38																
24	国立	滋賀	滋賀医科大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H10	16		R6 3																					
25	国立	京都	京都大学大学院	医学研究科	人間健康科学系専攻	H19	49	H23 10	H21 15				※38																	
26	国立	大阪	大阪大学大学院	医学系研究科	保健学専攻	H10	65	H30 12 8	H12 23				※38																	46
27	国立	兵庫	神戸大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	H20	54	H28 5 5	H20 25																					
28	国立	鳥取	鳥取大学大学院	医学系研究科	医科学専攻	H16	14		H20 4				38																	
29	国立	島根	島根大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H15	12	H31 3	H28 2				38																	
30	国立	岡山	岡山大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	H15	26	H24 8	H17 10																					
31	国立	広島	広島大学大学院	医系科学研究科	総合健康科学専攻	H8	34		H10 15																					
32	国立	山口	山口大学大学院	医学系研究科	保健学専攻	H17	12		H19 5				※38																	
33	国立	徳島	徳島大学大学院	保健科学研究科	保健学専攻	H18	27	H24 8	H20 5				※38																	
34	国立	香川	香川大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H12	16	R2(保) R2(働)	4 6																					
35	国立	愛媛	愛媛大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H10	10		R2 2																					
36	国立	高知	高知大学大学院	総合人間自然科学研究科	看護学専攻	H14	12	H23 5																						
37	国立	福岡	九州大学大学院	医学系学府	保健学専攻	H19	20	H27 7	H21 10																					
38	国立	佐賀	佐賀大学大学院	先進健康科学研究科	先進健康科学専攻	H9	16																							
39	国立	長崎	長崎大学大学院	医歯薬学総合研究科	保健学専攻	H18	20	H24 6 8					※38																	
40	国立	熊本	熊本大学大学院	保健学教育部	保健学専攻	H20	16		H22 6				※38																	
41	国立	大分	大分大学大学院	医学系研究科	看護学専攻	H10	10						※38																	
42	国立	宮崎	宮崎大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H26	10	H26 5					※38																	
43	国立	鹿児島	鹿児島大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	H15	12	H26 7	H17 6																					38
44	国立	沖縄	琉球大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	S61	10		H19 3				※38																	
45	公立	北海道	札幌医科大学大学院	保健医療学研究科	看護学専攻	H10	12		H18 2								※38				※38									
46	公立	北海道	札幌市立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H22	18		H24 3				※38	※38							※38									
47	公立	青森	青森県立保健大学大学院	健康科学研究科	健康科学専攻	H15	20		H17 4				38																	
48	公立	岩手	岩手県立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H14	15		H16 5				38								※38									
49	公立	宮城	宮城大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H13	10		H22 3				※38																	
50	公立	山形	山形県立保健医療大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	H16	12		H29 3								38		38											
51	公立	福島	福島県立医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H14	15	R5 5	R4 2				※38	※38						※38										
52	公立	茨城	茨城県立医療大学大学院	保健医療科学研究科	保健医療科学専攻	H13	18		H22 5								38		38											
53	公立	群馬	群馬県立県民健康科学大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H21	8		H28 2																					
54	公立	埼玉	埼玉県立大学大学院	保健医療福祉学研究科	保健医療福祉学専攻	H21	20		H27 6				38	※38																
55																														

※38は、26単位から38単位へ移行した課程

No.	区分	都道府県	大学院名	研究科名	専攻名	修士課程			博士課程			専門職課程			高度実践看護師教育課程													
						学生 受入 年度	入学 定員	うち、養成人数 学生 受入 年度〔保〕（助）	学生 受入 年度	入学 定員	うち養成人数 学生 受入 年度（保）（助）	がん 看護	精神 看護	地域 看護	老年 看護	小児 看護	母性 看護	慢性 看護	クリティ カル 看護	感染 看護	家族 看護	在宅 看護	遺伝 看護	災害 看護	放射 線 看護	プライ マリ 看護		
62	公立	福井	福井県立大学大学院	看護福祉学研究科	看護学専攻	H15	10																					
63				健康生活科学研究科	健康生活科学専攻				R5	3																		
64	公立	山梨	山梨県立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H17	10		R3	3				38						※38	※38	※38						
65	公立	長野	長野県看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H11	16		H13	4				38	38													
66	公立	岐阜	岐阜県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H16	12		H18	2				※38					※38									
67	公立	静岡	静岡県立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H13	16	H22	10	R2	3			※38														
68	公立	愛知	愛知県立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H21	21	H21	4	H21	4			※38	※38		※38											
69	公立	愛知	名古屋市内立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H15	24	H20	12	H17	5				※38													
70	公立	三重	三重県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H13	15								※38		38		※38									
71	公立	滋賀	滋賀県立大学大学院	人間看護学研究科	人間看護学専攻	H19	8	H31	4											※38				38				
72	公立	京都	京都府立医科大学大学院	保健看護学研究科	保健看護学専攻	H19	8		H30	3				※38	38													
73	公立	大阪	大阪公立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R4	50	R5	6	R4	10			38	38		38	38		38	38	38	38	38				
74	公立	兵庫	兵庫県立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H16	25		H16	4				※38	※38		※38	※38		※38	※38							
75	公立	兵庫	神戸市看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H12	28	H28	8	H18	3			※38	※38		※38	※38		※38	※38				38			
76	公立	奈良	奈良県立医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H24	10	H24	5	R6	2																	
77	公立	和歌山	和歌山県立医科大学大学院	保健看護学研究科	保健看護学専攻	H20	12		H25	3				38														
78	公立	鳥根	鳥根県立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H28	8	R2	2	H31	2																	
79	公立	岡山	岡山県立大学大学院	保健福祉学研究科	看護学専攻	H9	7	H25	7																			
80				保健福祉科学専攻																								
81	公立	岡山	新見公立大学大学院	健康科学研究科	看護学専攻	R5	4		R5	2																		
82	公立	広島	県立広島大学大学院	総合学術研究科	保健福祉学専攻	H17	20																					
83	公立	山口	山口県立大学大学院	健康福祉学研究科	健康福祉学専攻	H11	10		H18	3																		
84	公立	香川	香川県立保健医療大学大学院	保健医療学研究科	看護学専攻	H29	25	R4	10	H31	2																	
85	公立	愛媛	愛媛県立医療技術大学大学院	保健医療学研究科	看護学専攻	H26	5																					
86	公立	高知	高知県立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H10	20		H13	6				※38	※38		※38	※38		※38	38		※38					
87	公立	福岡	福岡県立大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H19	12	H27	5						※38		38	※38										
88	公立	長崎	長崎県立大学大学院	地域創生研究科	人間健康科学専攻	H20	12	H28	4						※38													
89	公立	大分	大分県立看護科学大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H14	35	H23	10	H16	2				※38													
90				健康科学専攻					H21	2																		
91	公立	宮崎	宮崎県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H13	12	R4	6																			
92	公立	沖縄	沖縄県立看護大学大学院	保健看護学研究科	保健看護学専攻	H16	6		H17	2				※38	38		※38	38										
93	公立	沖縄	名桜大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H23	6		H16	2					38													46
94	私立	北海道	札幌保健医療大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	R5	5																					
95	私立	北海道	天使大学大学院	助産研究科	助産専攻 [専門職大学院]	H16	40	H16	30																			
96				看護栄養学研究科	看護学専攻	H18	14	H28	6	R6	2			※38	38									38				
97	私立	北海道	日本医療大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	R6	6																					
98	私立	北海道	日本赤十字北海道看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H15	16	H21	10						※38					※38								
99				看護学専攻	共同看護学専攻																							
100	私立	北海道	北海道医療大学大学院	看護福祉学研究科	看護学専攻	H9	15		H11	2				※38	※38		※38			※38				38				
101	私立	北海道	北海道科学大学大学院	保健医療学研究科	看護学専攻	H30	5																					
102				保健医療学専攻					R2	3																		
103	私立	青森	弘前医療福祉大学大学院	地域健康支援学研究科	地域健康支援学専攻	R6	5																					
104	私立	岩手	岩手保健医療大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R3	3																					
105	私立	宮城	東北文化学園大学大学院	健康社会システム研究科	健康福祉専攻	H23	10																					
106	私立	秋田	日本赤十字秋田看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H23	12	H23	7					38	38		38											
107				看護学専攻	共同看護学専攻																							
108	私立	茨城	茨城キリスト教大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H23	6													※38	38							
109	私立	茨城	常磐大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R4	6								38			38										
110	私立	栃木	国際医療福祉大学大学院	医療福祉学研究科	保健医療学専攻	H11	160	H18	20	H13	50			38	※38								38		※38			
111	私立	栃木	自治医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H18	8		H24	2				※38	※38			※38										
112	私立	栃木	獨協医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H24	10		R5	3				38	38		38						38		38			
113	私立	群馬	群馬大学大学院	保健科学研究所	保健科学専攻	H21	8																					
114	私立	群馬	高崎健康福祉大学大学院	保健医療学研究科	看護学専攻	H24	6	H26	6																			
115	私立	埼玉	埼玉医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H22	10							38	※38													
116	私立	埼玉	目白大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H21	15																					
117	私立	千葉	亀田医療大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H31	10							38	38													
118	私立	千葉	淑徳大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H28	5																					
119	私立	千葉	国際医療福祉大学大学院	医学研究科	公衆衛生学専攻 [専門職大学院]	R6	20																					
120	私立	千葉	順天堂大学大学院	医療看護学研究科	看護学専攻	H19	29		H26	12				※38	※38		※38	※38		38	38							
121	私立	千葉	聖徳大学大学院	看護学研究科																								

※38は、26単位から38単位へ移行した課程

No.	区分	都道府県	大学院名	研究科名	専攻名	修士課程				博士課程				専門職課程										高度実践看護師教育課程									
						学生 受入 年度	入学 定員	うち、養成人数 学生 受入 年度〔保〕	学生 受入 年度	入学 定員	学生 受入 年度	入学 定員	がん 看護	精神 看護	地域 看護	老年 看護	小児 看護	母性 看護	慢性 看護	クリティ カル 看護	感染 看護	家族 看護	在宅 看護	遺伝 看護	災害 看護	放射 線 看護	プライ マリ 看護						
																												うち養成人数 学生 受入 年度（保）	学生 受入 年度（助）				
123	私立	千葉	東京医療保健大学大学院	千葉看護学研究科	看護学専攻	R3	8																										
124	私立	千葉	和洋女子大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R6	6																										
125	私立	東京	共立女子大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H29	5																										
126	私立	東京	杏林大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	S60	7			S62	4							※38	38														
127					看護学専攻	H20	2			H22	1																						
128	私立	東京	国際医療福祉大学大学院	医療福祉学研究科	保健医療学専攻	H30	70			H30	15																						
129	私立	東京	上智大学大学院	総合人間科学研究科	看護学専攻	H23	9																										
130	私立	東京	聖路加国際大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	S55	32			S63	20							※38	※38		※38	※38											
131					ウィメンズヘルス・助産学専攻	H17	18			H17	15																						
132	私立	東京	帝京大学大学院	医療技術学研究科	看護学専攻	H21	10			H21	4																						
133	私立	東京	帝京平成大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H29	3			R5	3																						
134	私立	東京	東京有明医療大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H25	3																										
135	私立	東京	東京医療保健大学大学院	医療保健学研究科	医療保健学専攻	H19	25			H21	4																						
136	私立	東京	東京医療保健大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H22	30			H26	2																						
137	私立	東京	東京慈恵会医科大学大学院	医学研究科	看護学専攻	H21	10			H31	3							※38					38		※38								
138	私立	東京	東京女子医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H14	16			H16	10								※38			※38		※38								46	
139	私立	東京	東邦大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H18	15			H22	5							38					38										
140	私立	東京	日本赤十字看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H5	32			H7	15							※38	※38		※38	※38		※38						※38			
141					国際保健助産学専攻	H19	15			H19	15																						
142	私立	東京	武蔵野大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H22	10			H25	3							※38															
143	私立	東京	帝京科学大学大学院	医療科学研究科	看護学専攻	R2	3																										
144	私立	東京	三育学院大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R2	5																										
145	私立	東京	文京学院大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R3	10																										
146	私立	神奈川	関東学院大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H29	8																										
147	私立	神奈川	北里大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H2	15			H9	4							※38	※38		38	38	※38		38								
148	私立	神奈川	慶應義塾大学大学院	健康マネジメント研究科	看護学専攻	H30	10			H30	5							※38	※38		※38												
149	私立	神奈川	湘南医療大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	H31	12						4					38															
150	私立	神奈川	昭和大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	H19	10			H24	4							38	38														
151	私立	神奈川	東海大学大学院	医学研究科	看護学専攻	H11	8											※38					※38		※38								
152	私立	神奈川	横浜創英大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H28	6																										
153	私立	神奈川	湘南鎌倉医療大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R4	6			R4	3																						
154	私立	神奈川	松蔭大学大学院	看護学研究科	看護マネジメント専攻	R5	6																										
155	私立	新潟	新潟医療福祉大学大学院	医療福祉学研究科	健康科学専攻	H17	16											※38															
156					医療福祉学専攻					H19	20																						
157	私立	新潟	新潟青陵大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H26	6																										
158	私立	石川	金沢医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H27	6												38														
159	私立	福井	福井医療大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	R3	10			R6	3																						
160	私立	佐久	佐久大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H24	10																										
161	私立	長野	清泉学院大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R3	8																										
162	私立	長野	長野保健医療大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	R3	8																										
163	私立	岐阜	岐阜医療科学大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	H28	9																										
164	私立	岐阜	岐阜保健大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R3	13						5	4																			
165	私立	静岡	聖隷クリストファー大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H10	10			H23	5							※38			38	※38		※38					38				
166	私立	愛知	愛知医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H16	15																										
167	私立	愛知	中部大学大学院	生命健康科学研究科	看護学専攻	H23	6																										
168	私立	愛知	豊橋創造大学大学院	健康科学研究科	健康科学専攻	H22	6																										
169	私立	愛知	日本赤十字豊田看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H22	10																										
170					共同看護学専攻					H28	2																						
171	私立	愛知	人間環境大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H27	20			R2	6																						
172	私立	愛知	藤田医科大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	H13	30			R6	6																						
173	私立	愛知	日本福祉大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R2	10																										

※38は、26単位から38単位へ移行した課程

No.	区分	都道府県	大学院名	研究科名	専攻名	修士課程			博士課程			専門職課程			高度実践看護師教育課程												
						学生 入学 年度	入学 定員	うち、養成人数 学生 受入 年度〔保〕（助）	学生 受入 年度	入学 定員	学生 受入 年度	入学 定員	がん 看護	精神 看護	地域 看護	老年 看護	小児 看護	母性 看護	慢性 看護	クリティ カル7 看護	感染 看護	家族 看護	在宅 看護	遺伝 看護	災害 看護	放射 線看護	プライマ リケア 看護
183	私立	大阪	藍野大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H27	6																				
184	私立	大阪	大阪医科薬科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H26	8		H26	3			38	38		38	38										46
185	私立	大阪	関西医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H30	20		H30	5			38	38		38	38		38	38							
186	私立	大阪	関西医科大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	H23	9																				
187	私立	大阪	摂南大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H28	6																				
188	私立	大阪	森ノ宮医療大学大学院	保健医療学研究科	保健医療学専攻	H23	6																				
189					看護学専攻	R2	9		R4	2																	
190	私立	大阪	四天王寺大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R2	6		R2	3				38		38											
191	私立	大阪	千里金蘭大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R4	6																				
192	私立	大阪	大手前大学大学院	国際看護学研究科	看護学専攻	R5	12	R5 4 4																			
193	私立	兵庫	関西看護医療大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H25	7	H25 3																			
194	私立	兵庫	関西国際大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H27	6		R2	2																	
195	私立	兵庫	関西福祉大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H24	6		H29	3																	
196	私立	兵庫	甲南女子大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H24	5		H30	3																	
197	私立	兵庫	神戸女子大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H31	8		H31	3						38	38										
198	私立	兵庫	姫路大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H29	6		H31	3																	
199	私立	兵庫	兵庫医科大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H23	8						38														
200	私立	兵庫	武庫川女子大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H27	15	H27 6	H29	3																	
201	私立	兵庫	兵庫大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R2	6		R2	4																	
202	私立	奈良	畿央大学大学院	健康科学研究科	健康科学専攻	H23	20																				
203	私立	奈良	奈良学園大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H30	8							38													
204	私立	和歌山	東京医療保健大学大学院	和歌山看護学研究科	看護学専攻	R2	12																				
205	私立	鳥取	鳥取看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H31	5																				
206	私立	岡山	川崎医療福祉大学大学院	医療福祉学研究科	保健看護学専攻	H11	12	H21 12	H18	2			※38														
207	私立	岡山	吉備国際大学大学院	保健科学研究所	保健科学専攻	H12	6		H17	3																	
208	私立	岡山	山陽学園大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H25	6							38													
209	私立	広島	日本赤十字広島看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H16	10						※38	※38			※38										
210					共同看護学専攻				H28	2																	
211	私立	広島	広島国際大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H15	10		H24	3																	
212	私立	広島	広島都市学園大学大学院	保健学研究科	保健学専攻	H30	10																				
213	私立	広島	広島文化学園大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H16	6		H24	3						38											
214	私立	広島	福山平成大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H21	5																				
215	私立	広島	安田女子大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H30	10		H30	3																	
216	私立	徳島	四国大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H25	8	H30 3																			
217	私立	徳島	徳島文理大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H26	7		H28	3																	
218	私立	愛媛	聖力タリナ大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R4	5																				
219	私立	愛媛	人間環境大学大学院	松山看護学研究科	看護学専攻	R5	5		R5	3																	
220	私立	福岡	久留米大学大学院	医学研究科	医科学専攻	H13	25						※38			※38	38										
221					看護学専攻	H28	15	H28 8																			
222					社会医学系専攻				S31	8																	
223	私立	福岡	産業医科大学大学院	医学研究科	看護学専攻	H26	5																				
224	私立	福岡	純真学園大学大学院	保健医療学研究科	看護学専攻	H30	6																				
225	私立	福岡	聖マリア学院大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H22	12																				
226	私立	福岡	帝京大学大学院	保健学研究科	看護学専攻	H31	5																				
227	私立	福岡	日本赤十字九州国際看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	H19	10	H22 10																	38		
228					共同看護学専攻				H28	2																	
229	私立	福岡	福岡大学大学院	医学研究科	看護学専攻	H23	6																				
230	私立	福岡	福岡看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R3	5																				
231	私立	福岡	福岡国際医療福祉大学	保健医療学研究科	保健医療学専攻	R5	8																				
232	私立	福岡	福岡女学院看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	R5	3																				
233	私立	佐賀	西九州大学大学院	生活支援科学研究科	看護学専攻	R4	5																				
234					保健医療学専攻				R6	3																	
235	私立	熊本	九州看護福祉大学大学院	看護福祉学研究科	看護学専攻	H15	8																				
236	私立	熊本	熊本保健科学大学大学院	保健科学研究科	保健科学専攻	H21	10																				
237	省庁	東京	国立看護大学校	研究課程部看護学研究科	政策医療看護学専攻	H17	15		H27	3			38	38													

公立大学法人滋賀県立大学における授業料その他の料金に関する規程

平成 18 年 4 月 1 日
公立大学法人滋賀県立大学規程第 58 号

(趣旨)

第 1 条 公立大学法人滋賀県立大学（以下「法人」という。）における授業料その他の料金（以下「料金等」という。）は、別に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(授業料、入学料および入学検定料の額)

第 2 条 法人において徴収する授業料、入学料および入学検定料の額は、別表 1 のとおりとする。

2 学年の中途において入学し、卒業し、もしくは修了し、退学し、または転学した者（科目等履修生、特別聴講学生、研究生および研修員を除く。）の授業料は、その事実が生じた月を含め月割によって計算して得た額とし、休学の許可を受けた者で全く出席しない月があるときは、その者に対する授業料は、その月につき月割によって計算した額を控除して得た額とする。

3 大学院修士課程に在学する者のうち、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを認められた者から徴収する授業料の年額は、当該履修を認められた期間（以下「長期履修期間」という。）に限り、第 1 項の規定にかかわらず、標準修業年限に相当する授業料の総額に 2 を乗じたものを長期履修期間の学期数で除して得た額（10 円に満たない端数があるときは、これを切り上げた額）とする。

(手数料)

第 3 条 法人において徴収する証明書交付手数料および学位論文審査手数料は、別表 2（在学者以外）および別表 3（在学者）のとおりとする。

(留学生宿舍使用料)

第 4 条 法人において徴収する留学生宿舍使用料は、別表 4 のとおりとする。

(入学料の免除)

第 5 条 滋賀県立大学の学部を卒業し、入学を許可された者の学部に係る入学料および滋賀県立大学の大学院の課程を修了し、入学を許可された者の大学院に係る入学料は、免除する。

(減免)

第 6 条 理事長は、特別の事情があると認める者に対しては、料金等を減免することができる。

付 則

1 この規程は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

2 平成 11 年 4 月 1 日前に入学し、入学の日以後引き続き在学する者に係る授業料の額については、なお、従前の例による。

付 則

この規程は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

付 則

この規程は、平成 26 年 1 月 1 日から施行する。

付 則

この規程は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

付 則

この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する

付 則

この規程は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する

別表 1 授業料、入学料および入学検定料の額

授業料	学部	通常の課程	1 人につき	年額 535,800 円
		科目等履修生および特別聴講学生	同	1 単位 14,800 円
		研究生	同	月額 29,700 円
		研修員（官公庁、学校）	同	同 34,400 円
		研修員（その他の機関）	同	同 43,000 円
	大学院	通常の課程	1 人につき	年額 535,800 円
		科目等履修生および特別聴講学生	同	1 単位 14,800 円
		研究生	同	月額 29,700 円
		研修員（官公庁、学校）	同	同 34,400 円
		研修員（その他の機関）	同	同 43,000 円
入学料	学部	通常の課程（県内に住所を有する者）	1 人につき	282,000 円
		通常の課程（その他の者）	同	423,000 円
		科目等履修生（県内に住所を有する者）	1 人につき	28,200 円
		科目等履修生（その他の者）	同	42,300 円
		研究生（県内に住所を有する者）	1 人につき	84,600 円
		研究生（その他の者）	同	126,900 円
	大学院	通常の課程（県内に住所を有する者）	1 人につき	282,000 円
		通常の課程（その他の者）	同	423,000 円
		科目等履修生（県内に住所を有する者）	1 人につき	28,200 円
		科目等履修生（その他の者）	同	42,300 円
		研究生（県内に住所を有する者）	1 人につき	84,600 円
		研究生（その他の者）	同	126,900 円
入学検定料	学部	通常の課程（学部）	1 人につき	17,000 円
		科目等履修生および研究生	同	9,800 円
	大学院	通常の課程（学部）	1 人につき	30,000 円
		科目等履修生および研究生	同	9,800 円

別表 2 証明書交付手数料および学位論文審査手数料（在学者以外）

卒業証明書交付手数料	1 通につき	470 円
成績証明書交付手数料	1 通につき	470 円
単位修得証明書交付手数料	1 通につき	470 円
修了証明書交付手数料	1 通につき	470 円
その他の証明書に係る交付手数料	1 通につき	470 円
卒業または修了時に発行する卒業証明書、修了証明書および成績証明書交付手数料（ただし、和文に限る。）	各 1 通に限り	無償
学位論文審査手数料	1 件	57,000 円

別表 3 証明書交付手数料および学位論文審査手数料（在学者）

修了見込証明書交付手数料（ただし、和文に限る。）	1 通につき	無償
成績証明書交付手数料（ただし、和文に限る。）	1 通につき	無償
在学証明書交付手数料（ただし、和文に限る。）	1 通につき	無償
証明書自動発行システムによる証明書交付手数料	1 通につき	無償
証明書自動発行システムによらない証明書交付手数料	1 通につき	200 円
学位論文審査手数料	1 件	無償

別表 4 留学生寄宿舎使用料

留学生宿舎使用料（和田宿舎の 1 号室から 8 号室）	1 人につき	月額 4,500 円
留学生宿舎使用料（和田宿舎の上記以外の居室）	1 人につき	月額 9,500 円

滋賀県内や近隣府県の看護職および看護師養成に関わる教員のニーズ調査結果

1. 調査概要

調査目的	令和7年4月に予定している滋賀県立大学大学院人間看護学研究科博士後期課程（仮称）（以下、本研究科博士後期課程）の開設に向けて、滋賀県内や近隣府県の看護職および看護師養成に関わる教員の進学希望や求める制度などを明らかにすることを目的とする。
調査対象者	<p>本研究科博士後期課程への入学の可能性が最も高い滋賀県内を中心に、通学が現実的であると考えられる近隣府県における、本学人間看護学部の実習機関・医療機関・看護師養成に携わる教育機関（合計74施設）に勤務する看護職および教員</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県内・近隣府県の実習機関・医療機関 33施設 ・滋賀県内の自治体（保健所等の健康福祉関連部署） 26施設 ・滋賀県内・近隣県の看護系大学院 5施設 ・滋賀県内・近隣県の看護専門学校 10施設
調査方法	<p>Microsoft Forms によるウェブアンケート（無記名）</p> <p>【依頼方法】</p> <p>機関あてにアンケート調査票および本研究科博士後期課程構想案を郵送し、機関内での共有・配布を依頼した。</p>
調査実施期間	令和5年6月～7月
回答者数	102人（各機関に配布を依頼したため、配布枚数は不明）

※「割合(%)」は、いずれも小数第二位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%と一致しない。

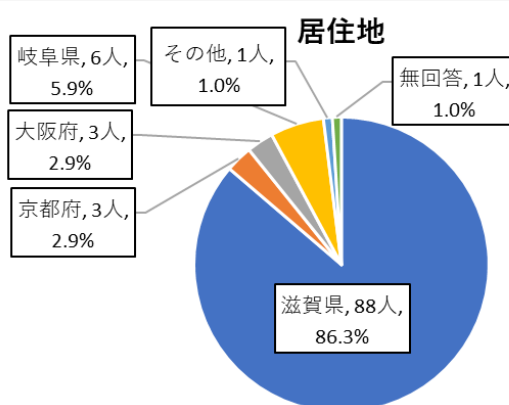
2. 調査結果

問 1. 居住地について

回答者の居住地は、「滋賀県」88 人(86.3%)が最も多く、「岐阜県」6 人(5.9%)、「京都府」および「大阪府」が各 3 人(2.9%)と続いている。本学が位置する滋賀県が 9 割近くを占めているが、これは本研究科博士後期課程への入学の可能性が最も高い滋賀県内を中心として調査を行ったためであり、適切な回答が得られたと考えられる。

	人数	割合(%)
滋賀県	88	86.3
京都府	3	2.9
大阪府	3	2.9
岐阜県	6	5.9
その他	1	1.0
無回答	1	1.0
合計	102	100

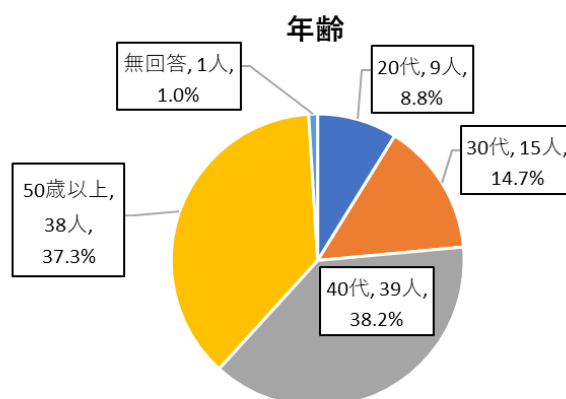
【その他の記載】 ・ 福井県 1 人



問 2. 年齢について

回答者の年齢は、「40 代」39 人(38.2%)が最も多く、「50 歳以上」38 人(37.3%)、「30 代」15 人(14.7%)、「20 代」9 人(8.8%)と続いている。

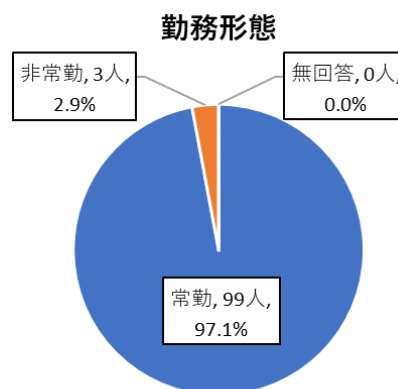
	人数	割合(%)
20 代	9	8.8
30 代	15	14.7
40 代	39	38.2
50 歳以上	38	37.3
無回答	1	1.0
合計	102	100



問 3. 勤務形態について

回答者の勤務形態は、「常勤」99人(97.1%)が最も多く、「非常勤」3人(2.9%)となっている。

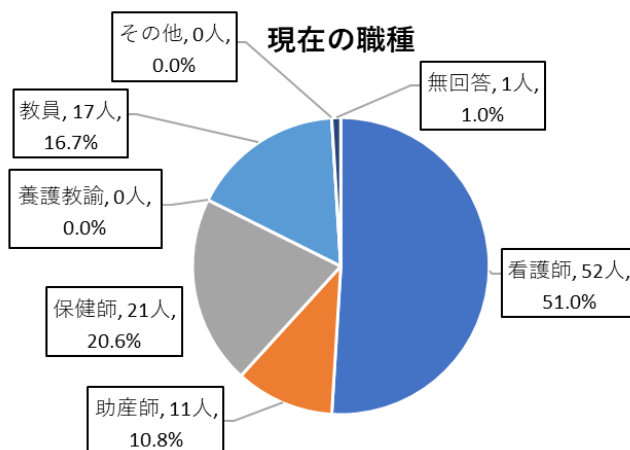
	人数	割合(%)
常勤	99	97.1
非常勤	3	2.9
無回答	0	0.0
合計	102	100



問 4. 現在の職種について

回答者の現在の職種は、「看護師」52人(51.0%)が最も多く、「保健師」21人(20.6%)、「教員」17人(16.7%)、「助産師」11人(10.8%)と続いている。

	人数	割合(%)
看護師	52	51.0
助産師	11	10.8
保健師	21	20.6
養護教諭	0	0.0
教員	17	16.7
その他	0	0.0
無回答	1	1.0
合計	102	100



問 5. 現在の職位について

回答者の現在の職位は自由記述としており、下表のとおりであった。

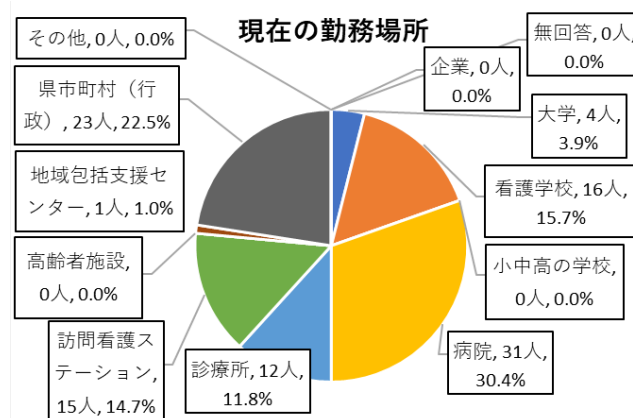
	人数	割合 (%)
教授	1	1.0
助教	1	1.0
助手	1	1.0
専任教員・専任教師	3	2.9
教務主任	3	2.9
学年リーダー	1	1.0
看護部長	1	1.0
副看護部長・看護副部長	4	3.9
看護科長	2	2.0
看護課長	1	1.0
病棟師長	1	1.0
看護師長	4	3.9
副看護師長	2	2.0
看護主任	1	1.0
主任看護師	2	2.0
看護師	2	2.0
主任保健師	1	1.0
保健師	3	2.9

助産師	1	1.0
統括所長	1	1.0
事業所管理者	1	1.0
管理者	3	2.9
課長補佐	2	2.0
係長	6	5.9
主任	6	5.9
主幹	2	2.0
副主幹	1	1.0
主査	3	2.9
副主査	4	3.9
専門員	1	1.0
係員	1	1.0
一般・職員	3	2.9
スタッフ	5	4.9
正社員	1	1.0
なし	5	4.9
無回答	22	21.6
合計	102	100

問 6. 現在の勤務場所について

回答者の現在の勤務場所は、「病院」31人(30.4%)が最も多く、「県市町村（行政）」23人(22.5%)、「看護学校」16人(15.7%)、「訪問看護ステーション」15人(14.7%)、「診療所」12人(11.8%)と続いている。

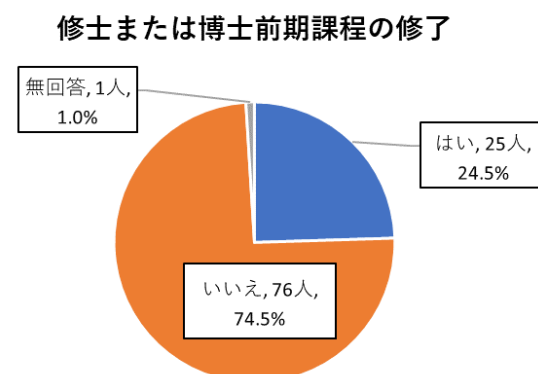
	人数	割合(%)
大学	4	3.9
看護学校	16	15.7
小中高の学校	0	0.0
病院	31	30.4
診療所	12	11.8
訪問看護ステーション	15	14.7
高齢者施設	0	0.0
地域包括支援センター	1	1.0
県市町村（行政）	23	22.5
企業	0	0.0
その他	0	0.0
無回答	0	0.0
合計	102	100



問 7 1) 修士または博士前期課程を修了しているか

修士または博士前期課程を修了しているか尋ねたところ、「いいえ」76人(74.5%)が最も多く、「はい」25人(24.5%)と続いている。

	人数	割合(%)
はい	25	24.5
いいえ	76	74.5
無回答	1	1.0
合計	102	100

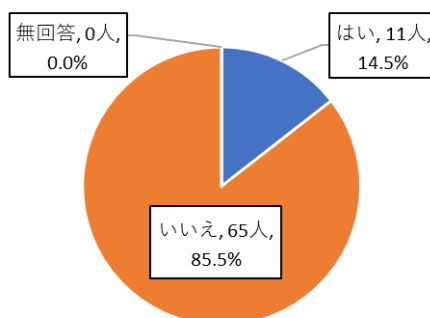


問 7 2) 修士または博士前期課程の進学を希望しているか

問 7 1) で「いいえ」を選択した回答者に対して、修士または博士前期課程の進学を希望するか尋ねたところ、「いいえ」が 65 人(85.5%)、「はい」が 11 人(14.5%)となった。博士後期課程だけでなく、博士前期課程についてもあわせて本研究科の特色や魅力を周知することで、将来的な入学希望者につながると考えられる。

	人数	割合(%)
はい	11	14.5
いいえ	65	85.5
無回答	0	0.0
合計	76	100.0

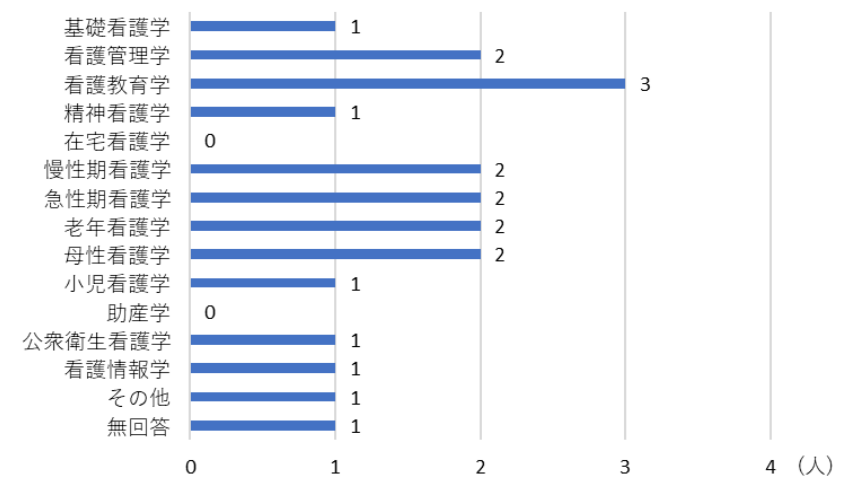
修士または博士前期課程の進学希望



問 7 3) 希望する研究分野について (複数回答可)

問 7 2) で「はい」を選択した回答者に対して、希望する研究分野を尋ねたところ、「看護教育学」3 人が最も多くなっている。

	人数
基礎看護学	1
看護管理学	2
看護教育学	3
精神看護学	1
在宅看護学	0
慢性期看護学	2
急性期看護学	2
老年看護学	2
母性看護学	2
小児看護学	1
助産学	0
公衆衛生看護学	1
看護情報学	1
その他	1
無回答	1
合計	20

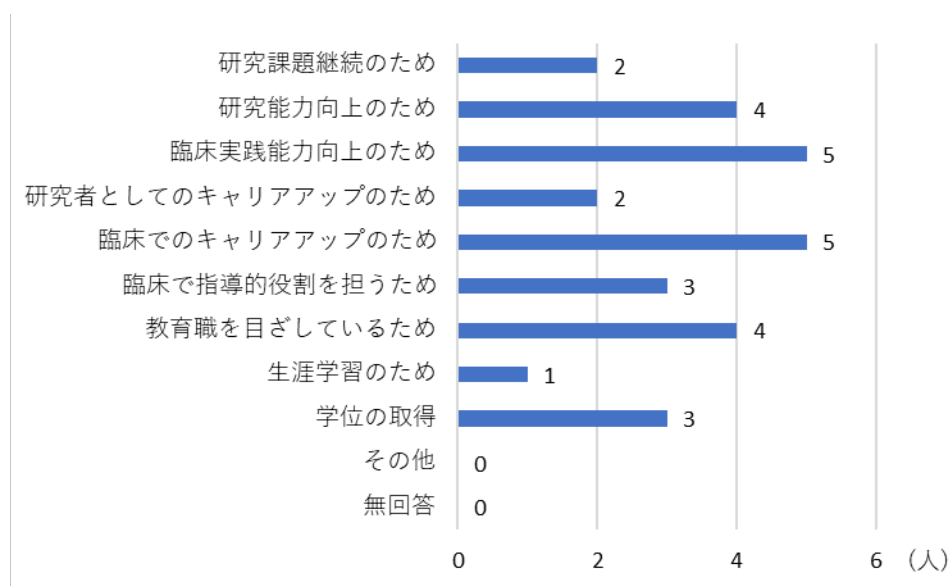


【その他の記載】 ・災害 1 人

問 7 4) 進学希望理由について (複数回答可)

問 7 2) で「はい」を選択した回答者に対して、進学希望理由を尋ねたところ、「臨床実践能力向上のため」および「臨床でのキャリアアップのため」が各 5 人と最も多く、「研究能力向上のため」および「教育職をめざしているため」が各 4 人と続いている。

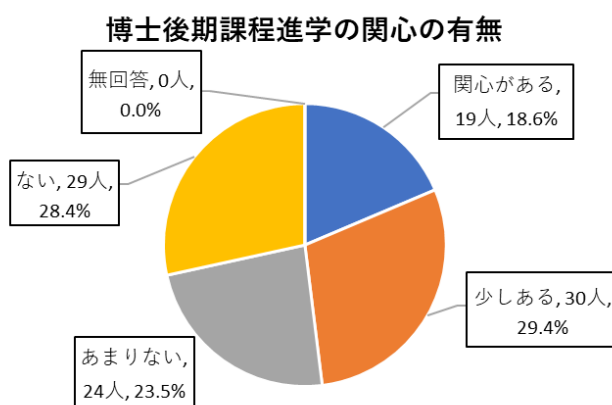
	人数
研究課題継続のため	2
研究能力向上のため	4
臨床実践能力向上のため	5
研究者としてのキャリアアップのため	2
臨床でのキャリアアップのため	5
臨床で指導的役割を担うため	3
教育職をめざしているため	4
生涯学習のため	1
学位の取得	3
その他	0
無回答	0
合計	29



問 8. 博士後期課程進学に関心の有無について

博士後期課程への進学に関心があるか尋ねたところ、「少しある」30人(29.4%)が最も多く、「ない」29人(28.4%)、「あまりない」24人(23.5%)、「関心がある」19人(18.6%)となった。「関心がある」と「少しある」を合計すると、5割近くの回答者は博士後期課程進学に対して何らかの関心があることが分かった。

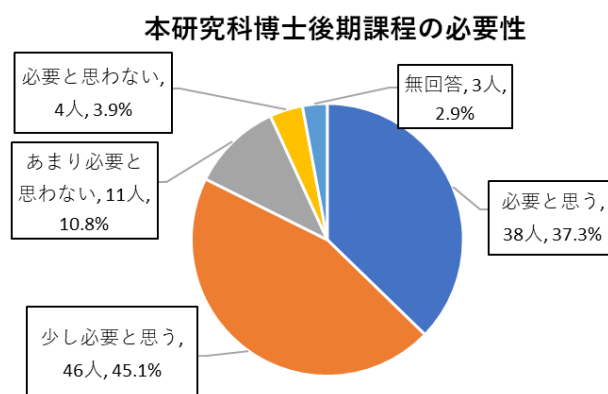
	人数	割合(%)
関心がある	19	18.6
少しある	30	29.4
あまりない	24	23.5
ない	29	28.4
無回答	0	0.0
合計	102	100



問 9. 本研究科博士後期課程の必要性について

本研究科博士後期課程は必要と思うかを尋ねたところ、「少し必要と思う」46人(45.1%)が最も多く、「必要と思う」38人(37.3%)、「あまり必要と思わない」11人(10.8%)、「必要と思わない」4人(3.9%)と続いている。「必要と思う」と「少し必要と思う」を合計すると、8割以上の回答者が本研究科博士後期課程の必要性を感じており、開設へのニーズが極めて高いことが明確になった。

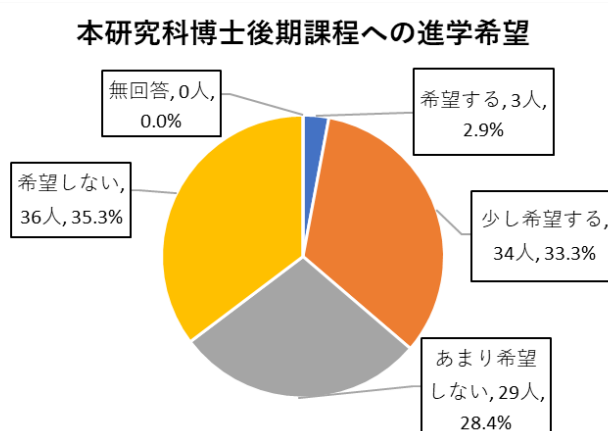
	人数	割合(%)
必要と思う	38	37.3
少し必要と思う	46	45.1
あまり必要と思わない	11	10.8
必要と思わない	4	3.9
無回答	3	2.9
合計	102	100



問 10. 本研究科博士後期課程への進学希望(将来的な希望含む)について

本研究科博士後期課程が開設された場合に進学を希望するか、将来も含めて尋ねたところ、「希望しない」36人(35.3%)、「少し希望する」34人(33.3%)、「あまり希望しない」29人(28.4%)、「希望する」3人(2.9%)となった。明確な進学意思を表した「希望する」3人は入学定員(2人)の1.5倍であるが、将来的な進学に前向きであると考えられる「少し希望する」34人を合わせると37人で、入学定員の18.5倍となり、入学定員を超える進学希望があることが確認できた。また、将来も含めた進学希望を尋ねているため、今後の状況により博士後期課程への進学の必要が生じた時や進学の条件が整った時には希望するという回答者を考慮すると、長期的に入学希望者がいると見込まれる。

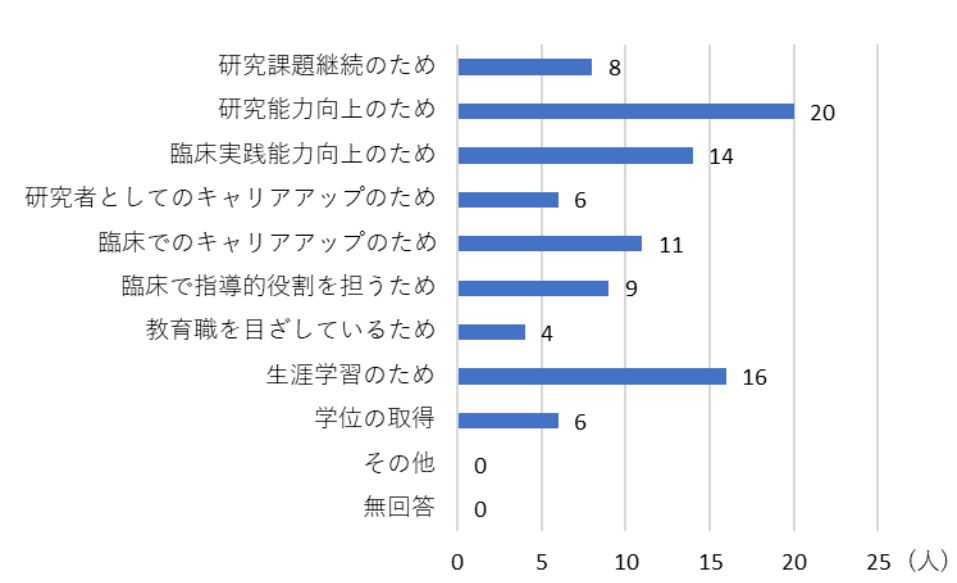
	人数	割合(%)
希望する	3	2.9
少し希望する	34	33.3
あまり希望しない	29	28.4
希望しない	36	35.3
無回答	0	0.0
合計	102	100



問 11-1. 本研究科博士後期課程へ進学を希望する理由について （複数回答可）

問 10 で「希望する」「少し希望する」を選択した回答者に対して、進学を希望する理由を尋ねたところ、「研究能力向上のため」20 人が最も多く、「生涯学習のため」16 人、「臨床実践能力向上のため」14 人、「臨床でのキャリアアップのため」11 人、「臨床で指導的役割を担うため」が 9 人、「研究課題継続のため」8 人と続いている。これにより、本研究科博士後期課程への進学は、看護職や教員としての能力の向上、キャリアアップ、成長といった自身の目標に到達するための手段と位置づけられているものと考えられる。

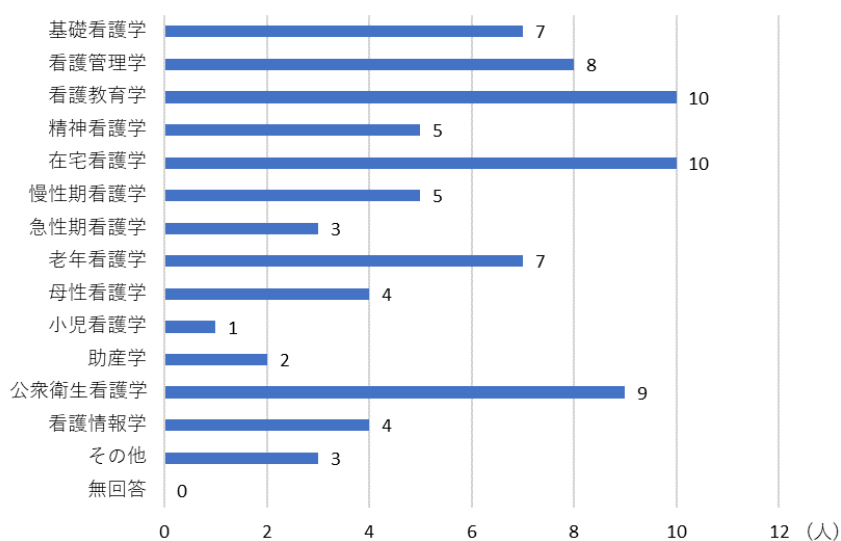
	人数
研究課題継続のため	8
研究能力向上のため	20
臨床実践能力向上のため	14
研究者としてのキャリアアップのため	6
臨床でのキャリアアップのため	11
臨床で指導的役割を担うため	9
教育職を目標としているため	4
生涯学習のため	16
学位の取得	6
その他	0
無回答	0
合計	94



問 11-2. 希望する研究分野について （複数回答可）

問 10 で「希望する」「少し希望する」を選択した回答者に対して、希望する研究分野を尋ねたところ、「看護教育学」および「在宅看護学」が各 10 人で最も多く、「公衆衛生看護学」9 人、「看護管理学」8 人、「基礎看護学」および「老年看護学」7 人と続いている。

	人数
基礎看護学	7
看護管理学	8
看護教育学	10
精神看護学	5
在宅看護学	10
慢性期看護学	5
急性期看護学	3
老年看護学	7
母性看護学	4
小児看護学	1
助産学	2
公衆衛生看護学	9
看護情報学	4
その他	3
無回答	0
合計	78

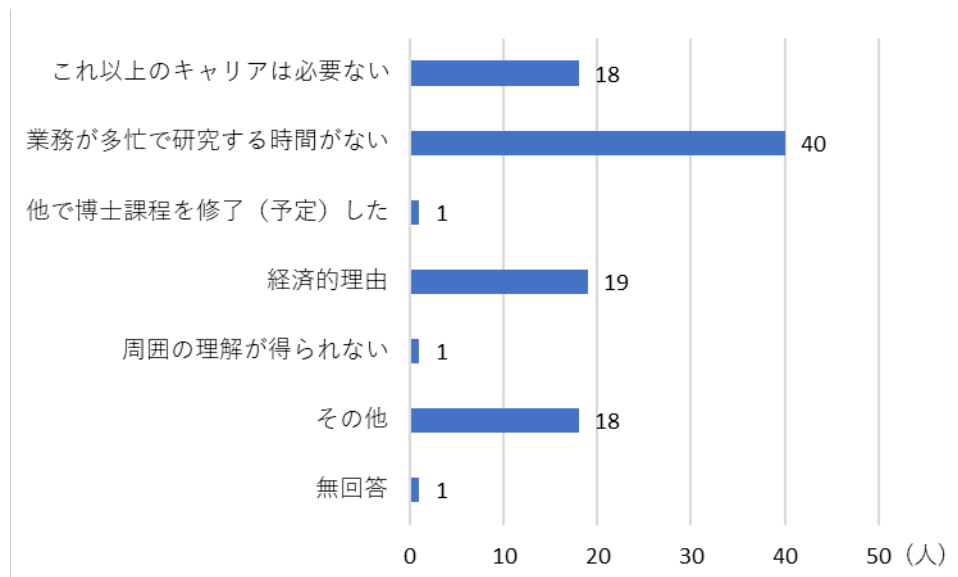


【その他の記載】 ・がん看護 1 人 ・家族看護学 1 人 ・看護生涯発達学 1 人

問 11-3. 本研究科博士後期課程へ進学を希望しない理由について （複数回答可）

問 10 で「あまり希望しない」「希望しない」を選択した回答者に対して、進学を希望しない理由を尋ねたところ、「業務が多忙で研究する時間がない」40 人が最も多く、「経済的理由」19 人、「これ以上のキャリアは必要ない」および「その他」が各 18 人と続いている。
「業務が多忙で研究する時間がない」に関しては在職のまま学ぶことができる制度を、「経済的理由」に関しては学費の負担を軽減する制度の必要性を示唆していると考えられる。これらの制度を整備し、懸念を払拭することにより、本研究科博士後期課程への入学希望者がさらに増える可能性がある。

	人数
これ以上のキャリアは必要ない	18
業務が多忙で研究する時間がない	40
他で博士課程を修了（予定）した	1
経済的理由	19
周囲の理解が得られない	1
その他	18
無回答	1
合計	98

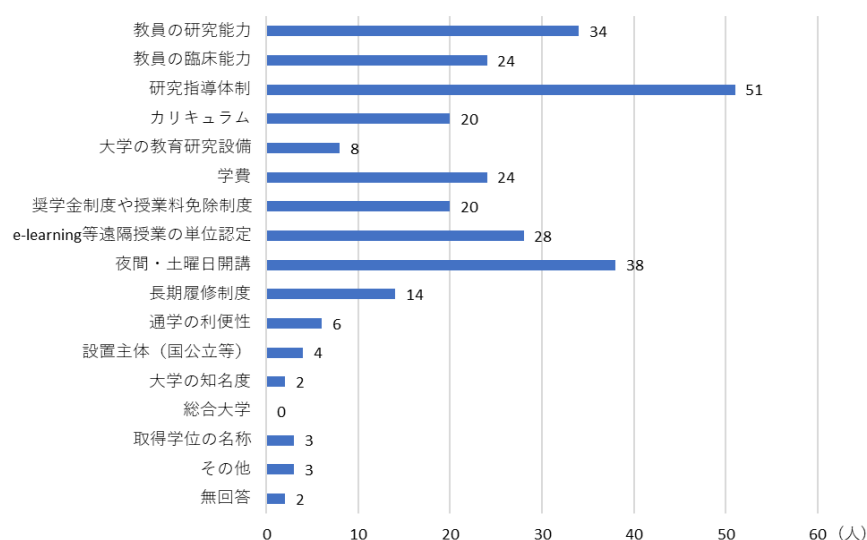


【その他の記載(抜粋)】 ・年齢の問題 3 人 ・家庭との両立の問題 3 人 など

問 12. 本研究科博士後期課程開設にあたって期待することについて
(優先度の高いものを3つまで回答)

本研究科博士後期課程開設にあたって期待することについて尋ねたところ、「研究指導体制」51人が最も多く、「夜間・土曜日開講」38人、「教員の研究能力」34人、「e-learning等遠隔授業の単位認定」28人、「教員の臨床能力」および「学費」が各24人、「カリキュラム」および「奨学金制度や授業料免除制度」が各20人、「長期履修制度」14人と続いている。これにより、本研究科博士後期課程開設にあたっては、研究指導体制に加え、在職したまま学ぶための制度や学費の負担を軽減するための制度を求める意見が多いことが分かった。「夜間・土曜日開講」や「長期履修制度」等は現行の本研究科修士課程において導入している制度であり、博士後期課程の開設にあたっても同様の制度を整備する必要があることが確認できた。また、学費に関しては本学においてすでに博士後期課程奨学金制度があり、これらを広く周知することで入学希望につながると考えている。

	人数
教員の研究能力	34
教員の臨床能力	24
研究指導体制	51
カリキュラム	20
大学の教育研究設備	8
学費	24
奨学金制度や授業料免除制度	20
e-learning等遠隔授業の単位認定	28
夜間・土曜日開講	38
長期履修制度	14
通学の利便性	6
設置主体(国公立等)	4
大学の知名度	2
総合大学	0
取得学位の名称	3
その他	3
無回答	2
合計	281



【その他の記載】 ・分からない 3人

問 13. 本研究科博士後期課程開設に関する意見や要望について

(抜粋)

- ・私自身は、進学希望はないが、看護学の発展のために、是非とも博士の後期課程の開設を要望します。
- ・地域とコミットした研究など取り組んで頂けると、行政、地域、教育機関の連携が図れるのではと期待している。
- ・自分は年齢的に迷うところはあるが、博士課程には大変興味はありました。受けやすく、学習しやすい環境を整えて頂き、滋賀県の看護学の発展を期待します。
- ・進学したくても、通学や経済的理由などの研究活動以外の理由で諦めてしまっている。滋賀県に根付いた看護の発展、滋賀県の地域看護構想を推進する人材を育てるためにも必要。
- ・このような地域調査をしてくださっていることに、地域への重視・貢献意識を感じ、ひとりの看護実践家としてありがたく感じます。そしてもし開設される場合も、地域と看護実践にフォーカスされる後期課程であってほしいと感じています。さらに相反する意見になるかもしれませんが、修士課程や CN/CNS コースの充実こそ個人的に期待していることを、申し添えさせていただきます。
- ・滋賀県看護師の奨学金制度を前期課程から博士課程まで可能にして頂けるとより、入学しやすいです。よろしくお願いします。
- ・滋賀県の看護の発展のために、必要と考えます。
- ・看護職にとって学び続ける事は大切であり、それらの学びを他の看護職に伝える事でモチベーションを上げる。また、新たな発見、課題、問題解決能力の向上にもつながります。是非、門戸を広く学ぶ環境を整えて頂きたいです。
- ・内容にはすごく興味があるが、認知度が低い。3 年課程で授業料も 3 年通すと高額なため、認知度が高まり、様々な職場（一般病院）で取得後に手当等がつけば受講してみたいと思う
- ・頭でっかちでなく現場を大切にしたい
- ・DNP コースがあればぜひ入学検討したいです
- ・臨床看護師が学びやすい環境（時間帯や期間など）や、臨床現場の管理者にも博士課程の必要性が伝わり、施設内からも行きやすい推薦卒などあればと思います。
- ・大学以外のサテライト等で学習に使用できる場所があればありがたいです。